Infectious Diseases Weekly Report JAPAN
iDWR
2010年第28週（7月12日～7月18日）：通巻第12巻第28号
感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律
感染症発生動向調査

感染症週報

厚生労働省／国立感染症研究所

マークをクリックするとそのページを見ることができます

発生動向総覧 P.2-9
＜第28週＞ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第19週以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してかなり多い／その他最新動向
＜6月＞性感染症・薬剤耐性菌感染症について

注目すべき感染症
＜今週は該当記事はありません＞

病原体情報 P.10-14
手足口病患者から検出されているエンテロウイルス 2010年／ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2010年／インフルエンザウイルス 2009/10シーズン

速報 P.15-19
A型肝炎 2010年第1～28週／平成22年度インフルエンザHAワクチン製造株の決定について（通知）

海外感染症情報 P.20-21
パンデミック（H1N1）2009／タジキスタンにおけるポリオ

感染症の話 P.22
＜今週はお休みです＞

読者のコーナー
＜今週は該当記事はありません＞

グラフ総覧（28週） P.23-28
グラフ総覧（6月） P.29-33
6月のデータ P.34-36
28週のデータ P.37-49

発生動向総覧

＜第２８週コメント＞7月２１日集計分

◆全数報告の感染症

注意：これは**当該週に診断**された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

※感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症

報告なし

2類感染症

結核291例

3類感染症

腸管出血性大腸菌感染症123例（有症者79例、うちHUS 3例）

感染地域：国内122例、韓国1例

国内の多い感染地域：三重県20例、東京都16例、愛知県13例、福岡県5例、神奈川県4例、岐阜県4例、熊本県4例、北海道3例、岩手県3例、秋田県3例、千葉県3例、京都府3例、大阪府3例、兵庫県3例、福島県2例、香川県2例、鹿児島県2例

年齢群：0歳（1例）、1歳（3例）、2歳（4例）、3歳（4例）、4歳（3例）、5歳（6例）、6歳（2例）、8歳（4例）、9歳（1例）、10代（11例）、20代（22例）、30代（25例）、40代（6例）、50代（10例）、60代（9例）、70代（9例）、80代（2例）、90代（1例）

血清型・毒素型：O157 VT1・VT2（55例）、O157 VT2（16例）、O26 VT1（16例）、O157 VT不明（8例）、O103 VT1（6例）、O157 VT1（4例）、O121 VT2（3例）、O55 VT1（1例）、O103 VT不明（1例）、O111 VT1・VT2（1例）、O111 VT1（1例）、その他・不明（11例）

累積報告数：1,438例（有症者901例、うちHUS 32例．死亡1例）

4類感染症

A型肝炎3例　感染地域：福島県1例、千葉県1例、富山県1例

オウム病1例　感染地域：茨城県＿感染源：インコ

つつが虫病2例　感染地域：福島県1例、新潟県1例

デング熱4例（デング熱3例、デング出血熱1例）

感染地域：インドネシア3例、ベネズエラ1例

日本紅斑熱1例　感染地域：高知県

マラリア1例　卵形＿感染地域：カメルーン

レジオネラ症11例（肺炎型11例）

感染地域：山形県1例（温泉）、茨城県1例、栃木県1例、群馬県1例、長野県1例、岐阜県1例、大阪府1例、福岡県1例、熊本県1例、国内（都道府県不明）1例、中国1例

年齢群：50代（3例）、60代（4例）、70代（3例）、80代（1例）

5類感染症

アメーバ赤痢11例（腸管アメーバ症9例、腸管外アメーバ症2例）
感染地域：茨城県1例、京都府1例、大阪府1例、国内（都道府県不明）5例、インドネシア1例、カンボジア1例、バヌアツ1例
感染経路：経口感染3例、性的接触1例（異性間）、その他7例

ウイルス性肝炎3例 C型2例__感染経路：針刺し事故1例、不明1例
B型1例__感染経路：不明

急性脳炎2例 病原体不明2例__年齢群：1歳（1例）、2歳（1例）

劇症型溶血性レンサ球菌感染症3例
年齢群：40代（1例）、60代（1例）、90代（1例）

後天性免疫不全症候群12例（AIDS 2例、無症候9例、その他1例）
感染地域：国内11例、米国1例
感染経路：性的接触11例（異性間4例、同性間6例、異性間/同性間1例）、不明1例

ジアルジア症1例 感染地域：国内（都道府県不明）

梅毒12例（早期顕症I期3例、早期顕症II期3例、晩期顕症1例、無症候5例）

破傷風2例 年齢群：20代（1例）、70代（1例）

バンコマイシン耐性腸球菌感染症2例
遺伝子型：*VanC* 1例__菌検出検体：血液
遺伝子型：不明1例__菌検出検体：血液

風しん2例（検査診断例2例）
感染地域：千葉県1例、大阪府1例
年齢群：35～39歳（1例）、40代（1例）

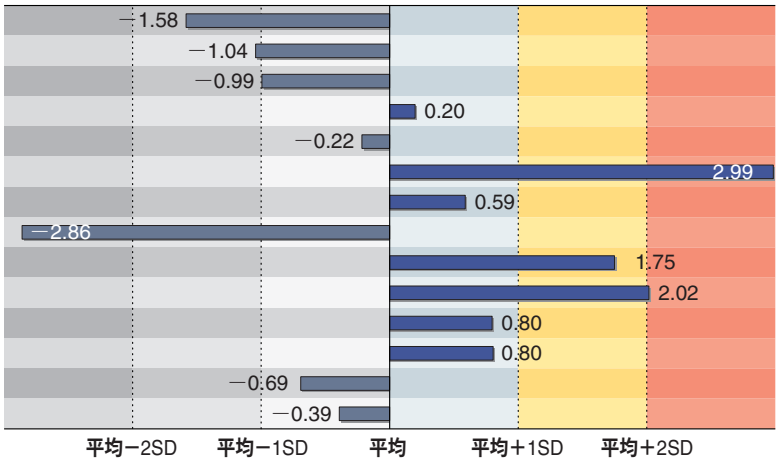
麻しん14例〔麻しん（検査診断例3例、臨床診断例3例）、修飾麻しん（検査診断例8例）〕
感染地域：国内14例
国内の感染地域：愛知県3例、東京都2例、兵庫県2例、群馬県1例、埼玉県1例、千葉県1例、神奈川県1例、奈良県1例、福岡県1例、熊本県1例
年齢群：0歳（2例）、1歳（1例）、3歳（1例）、4歳（1例）、5～9歳（3例）、15～19歳（2例）、25～29歳（2例）、35～39歳（2例）
累積報告数：314例〔麻しん（検査診断例114例、臨床診断例98例）、修飾麻しん（検査診断例102例）〕

（補）他にマラリア1例の報告があったが、削除予定。また2010年第27週までに診断されたものの報告遅れとして、腸チフス1例（感染地域：ネパール）、日本紅斑熱1例（感染地域：和歌山県）、急性脳炎4例〔突発性発しん（臨症診断）1例（1歳）、病原体不明3例（1歳、5歳、6歳）〕、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例（20代）、風しん1例（検査診断例．感染地域：長崎県．年齢群：5～9歳）などの報告があった。

◆定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関（定点）から報告され、疾患により小児科定点（約3,000カ所）、インフルエンザ（小児科・内科）定点（約5,000カ所）、眼科定点（約600カ所）、基幹定点（約500カ所）に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較（第28週）



	定点当たり報告数
インフルエンザ	0.04
咽頭結膜熱	0.36
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.05
感染性胃腸炎	3.54
水痘	1.24
手足口病	3.94
伝染性紅斑	0.57
突発性発しん	0.67
百日咳	0.06
ヘルパンギーナ	6.51
流行性耳下腺炎	1.43
急性出血性結膜炎	0.03
流行性角結膜炎	0.71
マイコプラズマ肺炎	0.33

SD:標準偏差

当該週と過去5年間の平均（過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均）との差をグラフ上に表現した。

インフルエンザ

定点当たり報告数は3週連続で横ばいであった。都道府県別では沖縄県（1.17）、福井県（0.34）、千葉県（0.08）、神奈川県（0.08）、静岡県（0.07）が多い。

小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は143例と2週間連続で減少した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約78%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では富山県（1.75）、大分県（1.33）、広島県（0.87）が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第24週以降減少が続いている。都道府県別では石川県（2.45）、山口県（2.29）、鳥取県（2.21）が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第21週以降減少が続いている。都道府県別では大分県（7.8）、宮崎県（7.3）、島根県（7.3）が多い。

水痘の定点当たり報告数は第24週以降減少が続いている。都道府県別では宮崎県（2.08）、新潟県（1.80）、長野県（1.76）が多い。

手足口病の定点当たり報告数は第24週以降増加が続いており、過去5年間の同時期（前週、当該週、後週）と比較してかなり多い。都道府県別では高知県（13.3）、大分県（9.4）、静岡県（8.2）、新潟県（8.2）が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では千葉県（1.46）、福井県（1.45）、三重県（1.44）が多い。

百日咳の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では沖縄県（0.24）、山梨県（0.21）、京都府（0.21）が多い。

ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第19週以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では富山県（12.4）、宮城県（12.0）、神奈川県（11.6）、山形県（11.5）が多い。

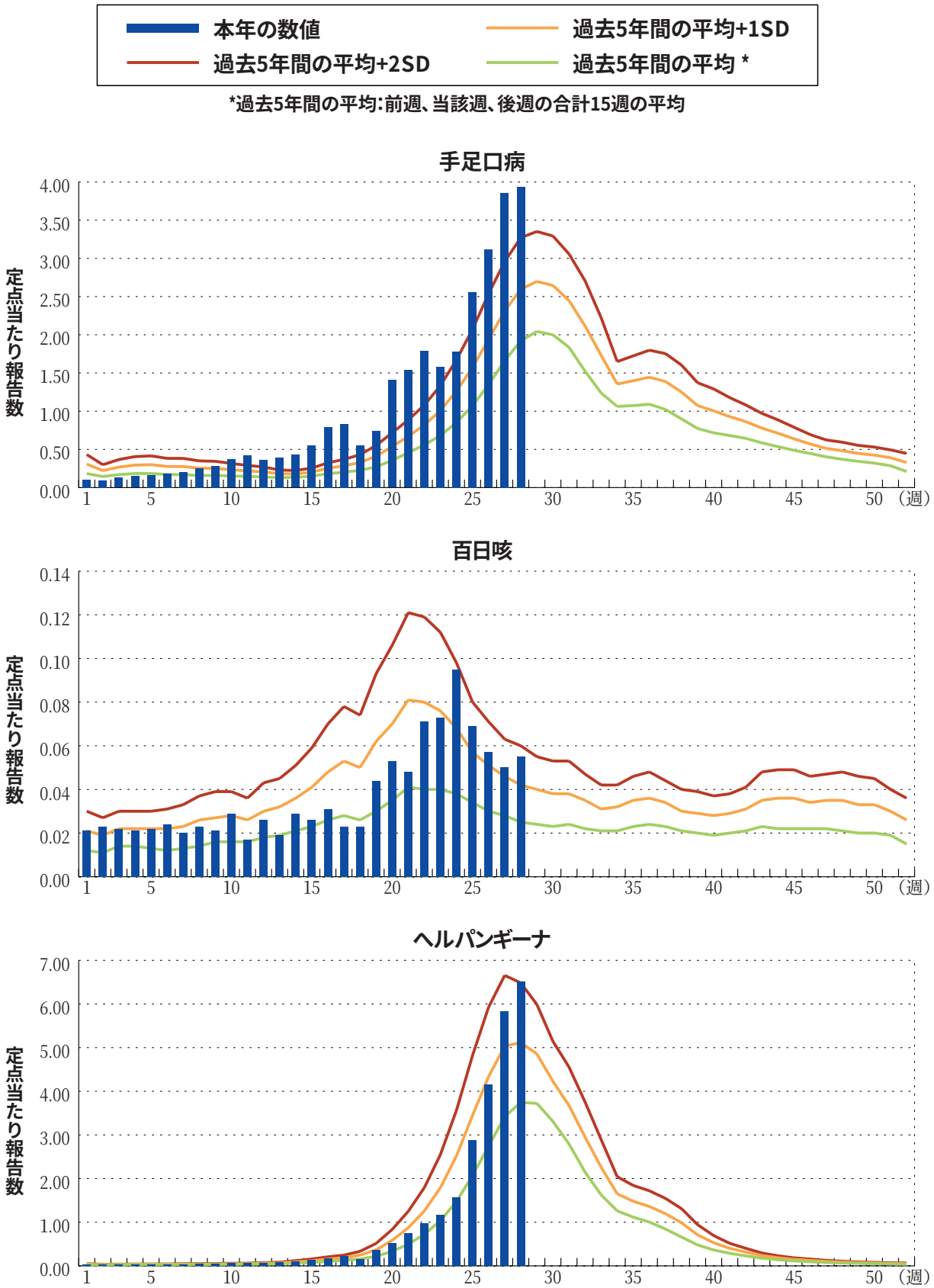
流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では宮崎県（3.64）、福島県（3.04）、山口県（2.82）、和歌山県（2.32）が多い。

基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は第25週以降減少が続いている。都道府県別では青森県（2.33）、佐賀県（2.17）、宮城県（1.42）が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較（2010年第28週）

青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。



〈6月コメント〉

◆性感染症について（7月9日集計分）性感染症定点数　959

（産婦人科・産科・婦人科：459、泌尿器科：395、皮膚科：92、性病科：13）

●月別推移

2010年6月の月別定点当たり患者報告数は、性器クラミジア感染症が2.38（男1.14、女1.24）、性器ヘルペスウイルス感染症が0.76（男0.32、女0.44）、尖圭コンジローマが0.48（男0.28、女0.20）、淋菌感染症が0.82（男0.67、女0.15）であった。男性では性器クラミジア感染症、次いで淋菌感染症が多く、女性では性器クラミジア感染症、次いで性器ヘルペスウイルス感染症が多かった（**図1**）。

前月に比べると、男性では、性器クラミジア感染症で増加、性器ヘルペスウイルス感染症で増加、尖圭コンジローマで減少、淋菌感染症で減少した。女性では、性器クラミジア感染症で増加、性器ヘルペスウイルス感染症で横ばい、尖圭コンジローマで増加、淋菌感染症で微増した（29～32ページ「グラフ総覧」参照）。過去5年間の同時期と比較すると、男性では尖圭コンジローマと淋菌感染症でやや少なかった。女性では性器クラミジア感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症でやや少なかった（**図2**）。

図1. 各性感染症が総報告数に占める割合（6月）

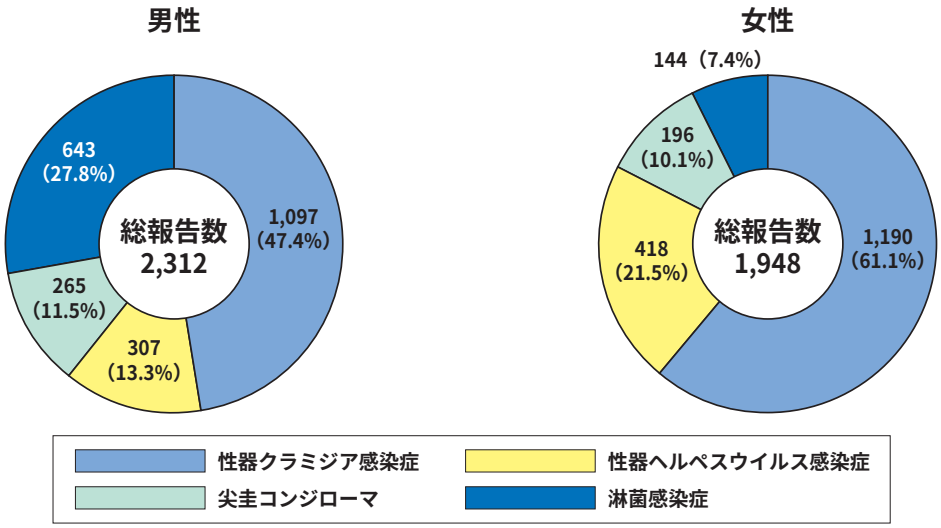
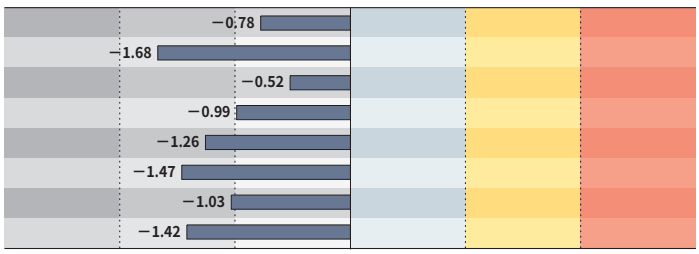


図2. 性感染症の定点当たり報告数の過去5年間の同時期との比較（6月）



	定点当たり報告数
性器クラミジア感染症（男性）	1.14
性器クラミジア感染症（女性）	1.24
性器ヘルペスウイルス感染症（男性）	0.32
性器ヘルペスウイルス感染症（女性）	0.44
尖圭コンジローマ（男性）	0.28
尖圭コンジローマ（女性）	0.20
淋菌感染症（男性）	0.67
淋菌感染症（女性）	0.15

SD；標準偏差

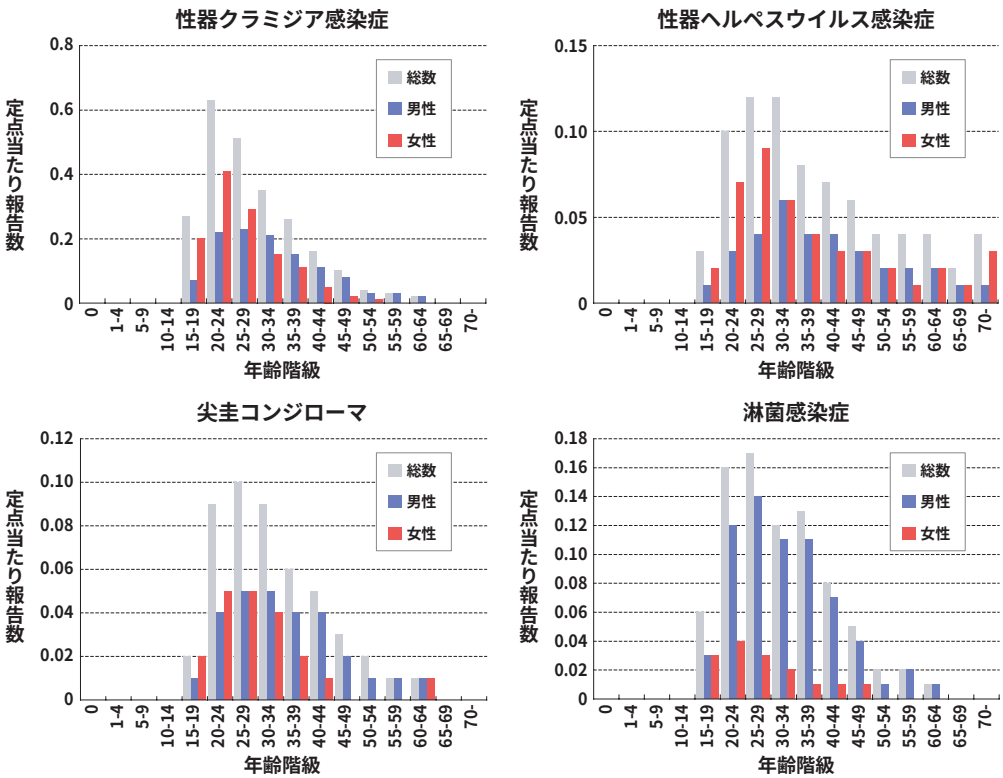
当該月と過去5年間の平均（過去5年間の前月、当該月、後月の合計15月の平均）との差をグラフの上に表現した。

●男女別・年齢群別

年齢群別（0歳、1～4歳、5～69歳は5歳毎、および70歳以上）でみた定点当たり報告数のピークは、男性では、性器クラミジア感染症は25～29歳の年齢群、性器ヘルペスウイルス感染症は30～34歳の年齢群、尖圭コンジローマは25～34歳の2つの年齢群、淋菌感染症は25～29歳の年齢群であった。女性では、性器クラミジア感染症は20～24歳の年齢群、性器ヘルペスウイルス感染症は25～29歳の年齢群、尖圭コンジローマは20～29歳の2つの年齢群、淋菌感染症は20～24歳の年齢群であった（**図3**）。男女ともに4疾患すべてで15～19歳の年齢群の報告があり、女性では性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマで10～14歳の年齢群の報告があった。また、性器クラミジア感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症の3疾患は、男性では60代以上は僅かであり、女性では50代以上の報告はないか、あっても僅かである。しかし、性器ヘルペスウイルス感染症は男女ともに、50代以降の報告も少なくない。この年齢層は再発例が含まれている可能性が以前から指摘されており、2006年4月の届出基準改正により、抗体のみ陽性のものの除外に加えて「明らかな再発例は除外する」ことが明示された。しかし、報告数や年齢群分布において明らかな変化は見られておらず、この基準変更の周知徹底が必要と考える。

年齢群毎にみた定点当たり報告数の男女の比較では、性器クラミジア感染症では15～29歳の3つの年齢群、性器ヘルペスウイルス感染症では15～29歳、70歳以上の4つの年齢群、尖圭コンジローマでは15～24歳の2つの年齢群という比較的低い年齢層を中心に女性が男性よりも多く、他の年齢群は同値あるいは男性が多かった。淋菌感染症では同値の15～19歳以外の年齢群で男性が女性よりも多かった。ただし、性感染症定点は泌尿器科系、婦人科系および皮膚科系などの診療科から構成されており、男女の比較についてはそれらの比率の影響を受ける可能性がある。

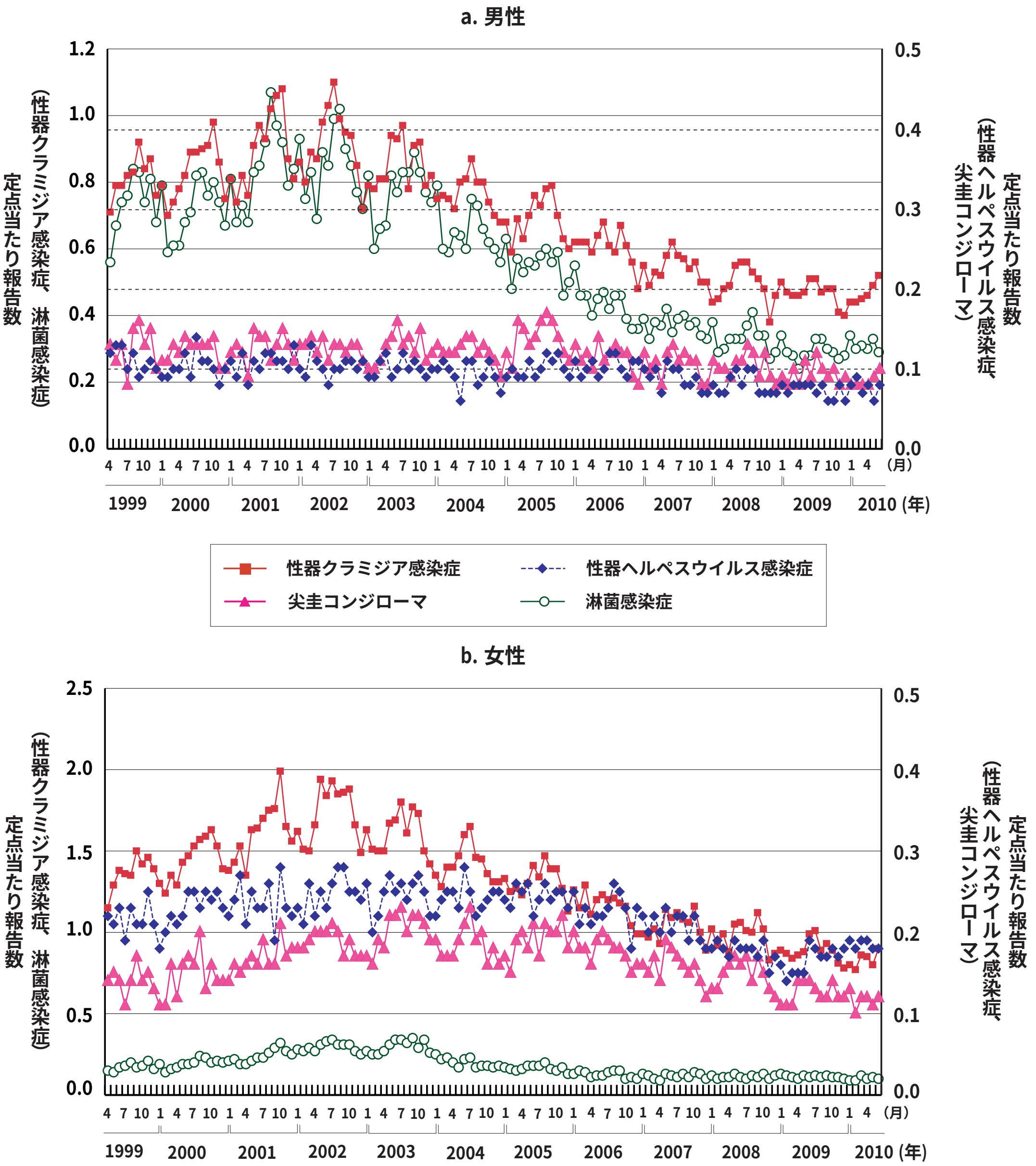
図3. 性感染症の性別・年齢群分布（6月）



●若年層での推移

感染症法が施行された1999年4月以降について、若年層（15〜29歳）における各疾患の定点当たり報告数を男女別・月別に**図4**に示した。性器クラミジア感染症は男女ともに2003年以降減少傾向がみられる。性器ヘルペスウイルス感染症は、男性では2007年以降、女性では2006年以降微減傾向がみられたが、男性では2009年以降ほぼ横ばいで、女性では2010年に入り微増傾向がみられる。尖圭コンジローマは男女共に2006年以降微減傾向がみられる。淋菌感染症は、男性では2003年以降減少傾向がみられたが2010年に入り微増傾向がみられ、女性では2004年以降微減傾向がみられたが2007年以降は横ばいで推移している。前月との比較では、男性では性器クラミジア感染症で増加、性器ヘルペスウイルス感染症で増加、尖圭コンジローマで増加、淋菌感染症で減少であった。女性では性器クラミジア感染症で増加、性器ヘルペスウイルス感染症で同値、尖圭コンジローマで増加、淋菌感染症で減少であった。

図4. 若年層における性感染症の年別・月別推移
（15〜29歳、1999年4月〜2010年6月）



◆薬剤耐性菌感染症について（7月9日集計分）

2010年6月の基幹定点総数：464

●定点当たり報告数

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）感染症
4.61（前月：4.29、前年同月：4.21）
定点当たり報告数は、例年年間を通じてほぼ一定である。6月は前月より増加し、過去10年間の同月との比較では最上位であった。

ペニシリン耐性肺炎球菌（PRSP）感染症
1.21（前月：1.39、前年同月：1.03）
定点当たり報告数は、例年春から初夏にかけて（4～6月）と冬（11、12月）に多く、夏（7～9月）に少なく推移している。6月は前月より減少し、過去10年間の同月との比較では中位に属した。

薬剤耐性緑膿菌感染症
0.07（前月：0.10、前年同月：0.08）
定点当たり報告数は、例年後半が前半に比して多い傾向がある。6月は前月より減少し、過去10年間の同月との比較では最下位に属した。

●年齢階級別

MRSA感染症…高齢者に多く、70歳以上が全体の64%を占めている（**図1**）。
PRSP感染症…小児と高齢者に多い。5歳未満が全体の67%を占める一方、70歳以上が全体の17%を占めている（**図2**）。
薬剤耐性緑膿菌感染症…高齢者に多く、70歳以上が全体の68%を占めている（**図3**）。

●性別（女性を1として算出した男女比）

MRSA感染症…男：女＝1.5：1
PRSP感染症…男：女＝1.4：1
薬剤耐性緑膿菌感染症…男：女＝1.8：1

図1. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

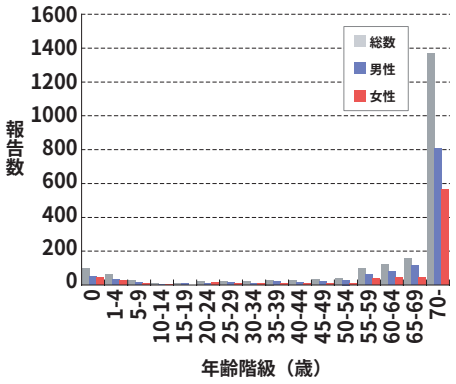


図2. ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

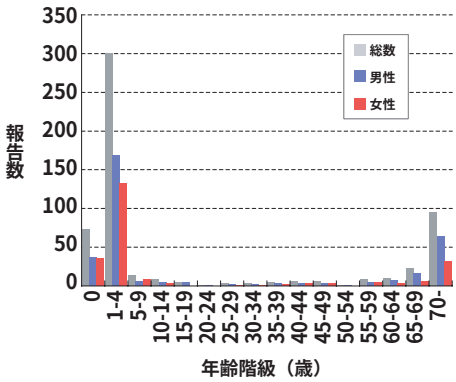
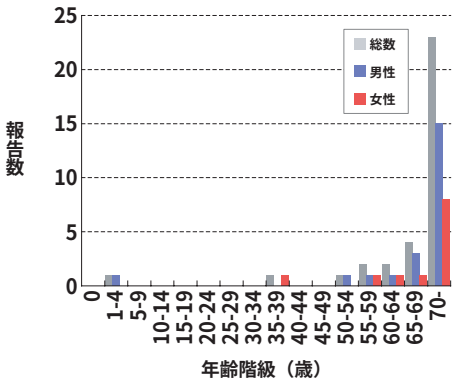


図3. 薬剤耐性緑膿菌感染症



●都道府県別

MRSA感染症…定点当たり報告数は福島県（11.4）、沖縄県（10.4）、滋賀県（9.3）が多い。
PRSP感染症…定点当たり報告数は福井県（4.2）、千葉県（3.6）、新潟県（2.9）が多い。
薬剤耐性緑膿菌感染症…報告総数が34件にとどまるため、都道府県別定点当たり報告数の評価は困難である。

病原体情報

＊グラフはIASRホームページ（http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html）からの引用です。

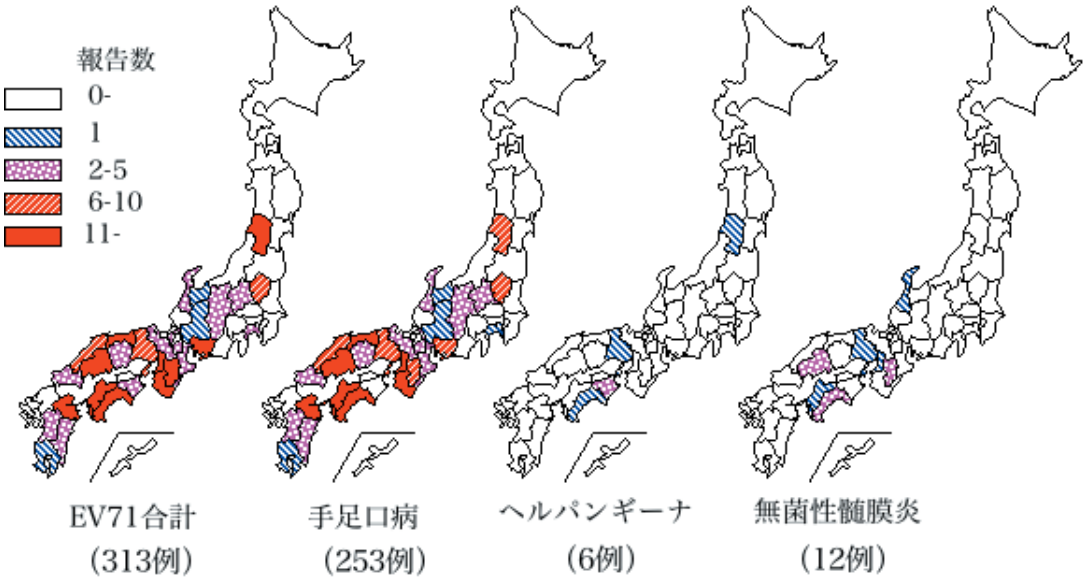
国立感染症研究所・感染症情報センターには各都道府県市の地方衛生研究所（地研）から「病原体個票」と「集団発生病原体票」が報告されています。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれています。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

（2010年7月22日現在報告分）

◆手足口病患者から検出されているエンテロウイルス　2010年

エンテロウイルス71型（EV71）は、過去1997、2000、2003、2006年と3年周期で増加を繰り返している。2009年の報告は少なかったが、2010年に入ってからは例年より早い時期に検出されており、第27週までに高知県67件、鳥取県34件、大阪府、大分県各25件、和歌山県22件、広島県19件、愛媛県16件、山形県13件、愛知県、奈良県各12件、兵庫県9件、栃木県、島根県各8件など西日本を中心に28府県から313件の検出が報告されている。このうち、手足口病患者から253件、無菌性髄膜炎患者から12件、ヘルパンギーナ患者から6件が検出されている。

都道府県別診断名別エンテロウイルス71型分離・検出報告状況、2010年
（病原微生物検出情報：2010年7月22日現在報告数）

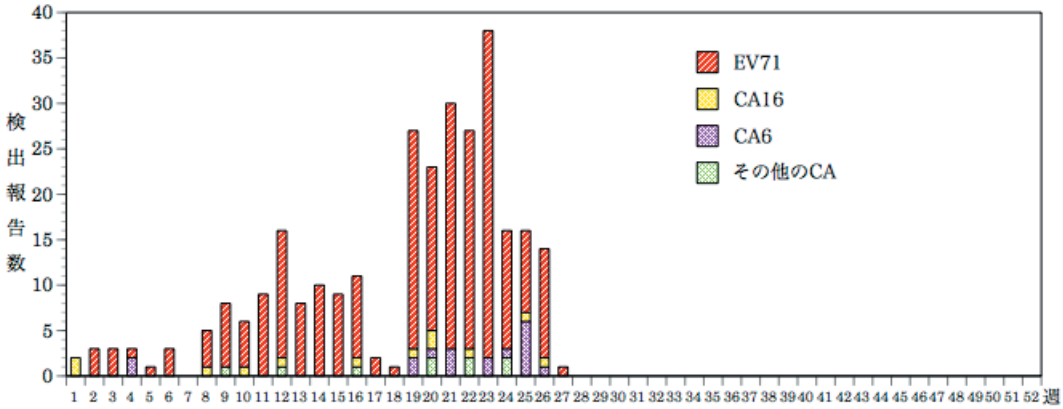


＊各都道府県市の地方衛生研究所からの分離／検出報告を図に示した

IASR
Infectious Agents Surveillance Report

週別手足口病患者からのエンテロウイルス分離・検出報告数、2010年

（病原微生物検出情報：2010年7月22日現在報告数）



＊各都道府県市の地方衛生研究所からの分離／検出報告を図に示した

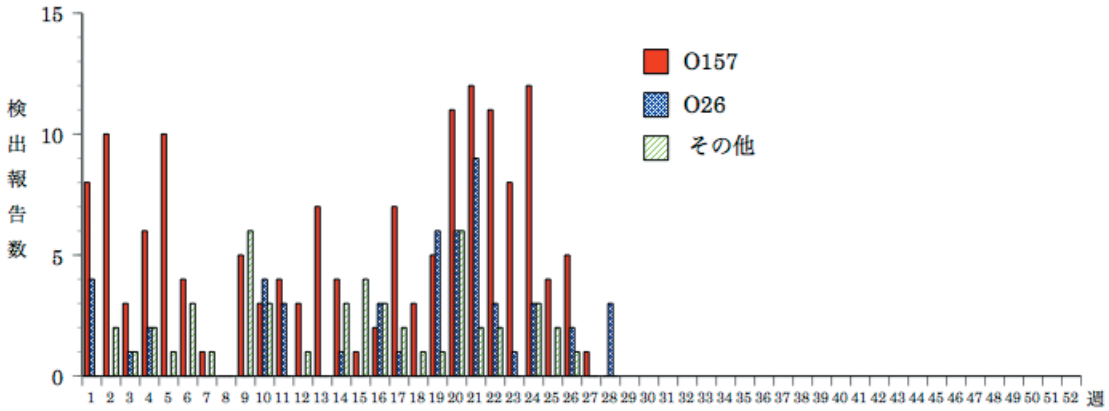
IASR
Infectious Agents Surveillance Report

EV71の他に手足口病患者から検出されているエンテロウイルスは、A群コクサッキーウイルス（CA）16型12件（山形県9件、神奈川県2件、愛媛県1件）、CA6型18件（秋田県、富山県各6件、神奈川県5件、栃木県1件）、CA4型5件（大阪府2件、奈良県、和歌山県、福岡県各1件）、CA5型3件（島根県2件、高知県1件）、CA2型1件（高知県）などが報告されている。

◆ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌　2010年

2010年第1～28週までの検出総数は252件で、第9～10週に山形県の老人ホームでの集団発生からO111（VT1）が7件、第22週に兵庫県の飲食店での集団発生からO157が3件検出されている。第3週に大阪府でインドネシアへの渡航者、第6週に千葉県でニュージーランドへの渡航者、第16週に静岡県でベトナムへの渡航者、第22週に千葉県で韓国への渡航者各1例からO157が検出されている。

週別Vero毒素産生性大腸菌分離報告数、2010年（病原微生物検出情報：2010年7月22日現在報告数）

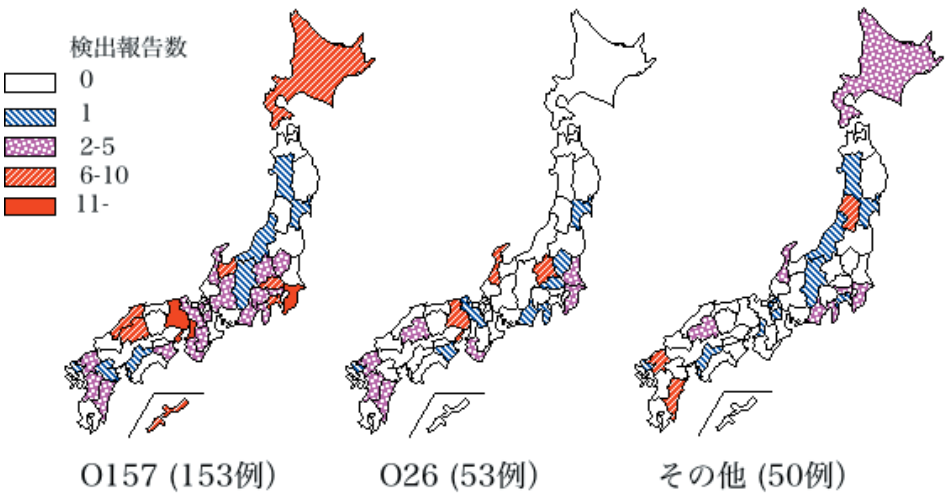


＊各都道府県市の地方衛生研究所からの分離／検出報告を図に示した

IASR Infectious Agents Surveillance Report

2010年1～7月にO157が32都道府県から153件、O26が17府県から53件、その他の血清型が18都道府県から50件（このうち、O91が9道府県から12件、O111が3県から9件）報告されている。

都道府県別Vero毒素産生性大腸菌分離報告状況、2010年
（病原微生物検出情報：2010年7月22日現在報告数）



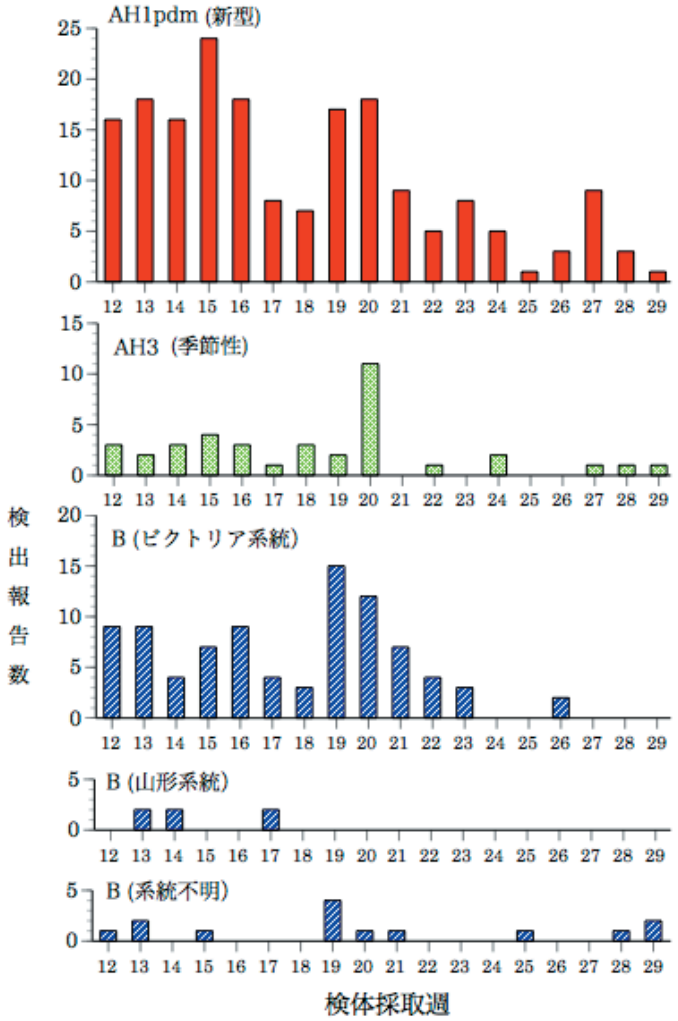
＊各都道府県市の地方衛生研究所からの分離／検出報告を図に示した

IASR Infectious Agents Surveillance Report

◆インフルエンザウイルス　2009/10シーズン

AH1pdmは2010年第4週以降減少し、第12週以降は少数の報告となっている。

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2010年第12～29週
（病原微生物検出情報：2010年7月22日現在報告数）



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離／検出報告を図に示した
（データは現在週および過去の週に遡って追加が見込まれる）

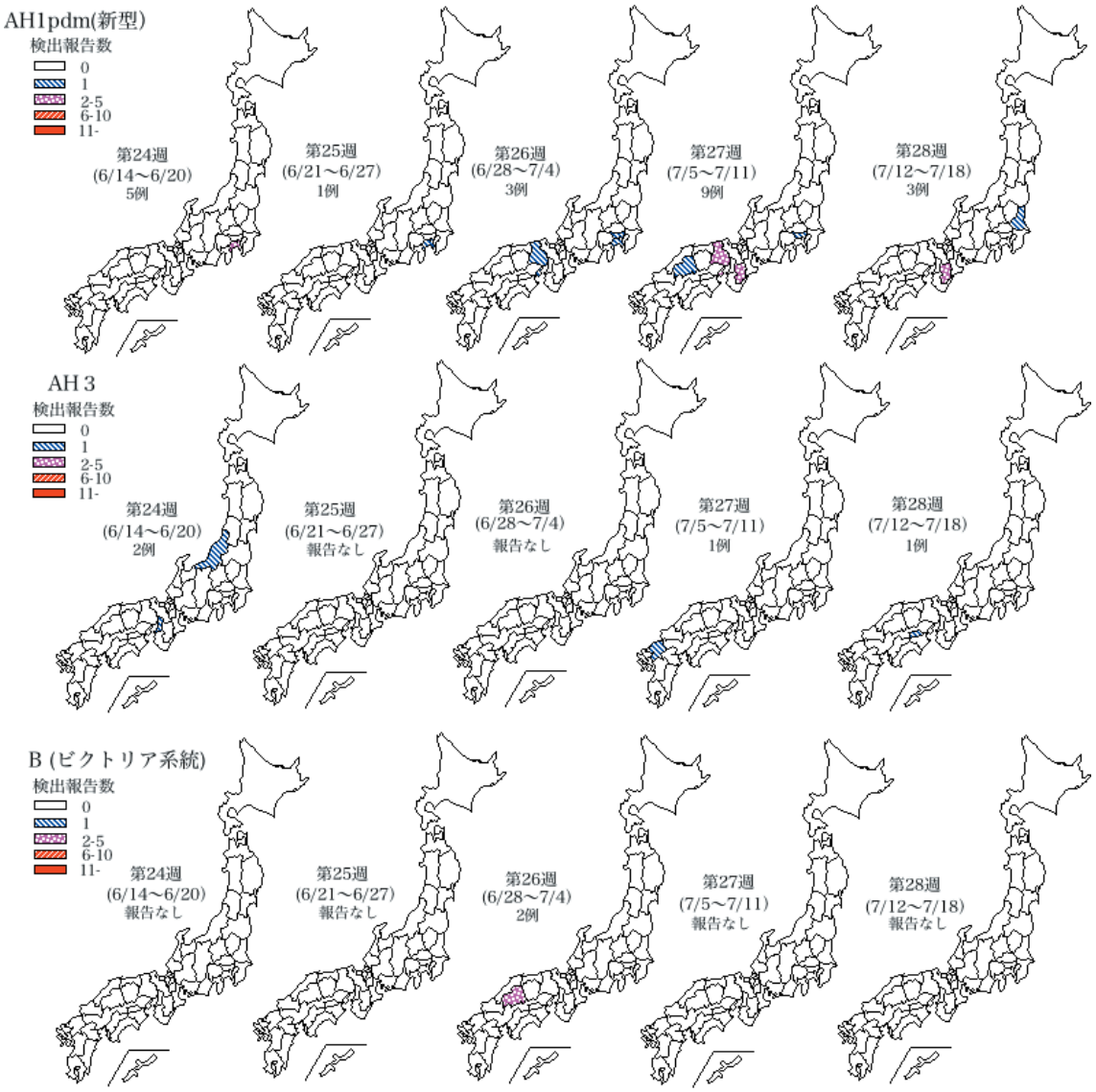
IASR
Infectious Agents Surveillance Report

直近の2010年第24～28週の5週間ではAH1pdmが6都県から21件（神奈川県、奈良県各7件、兵庫県3件、東京都2件、茨城県、広島県各1件）、AH3亜型が4府県から4件（新潟県、大阪府、香川県、福岡県各1件）、B型はビクトリア系統株が広島県から2件、系統不明株が2県から2件（茨城県、沖縄県各1件）報告されている。AH1pdm（21件）は分離・検出例全体（29件）の72%を占めている。

インフルエンザウイルス分離・検出速報は http://idsc.nih.go.jp/iasr/influ.html を参照ください。

週別都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2010年第24～28週

（病原微生物検出情報：2010年7月22日現在報告数）



＊各都道府県市の地方衛生研究所からの分離／検出報告を検体採取週別に図に示した

IASR
Infectious Agents Surveillance Report

速報

◆A型肝炎 2010年第1～28週（2010年7月21日現在）

A型肝炎は1987年に感染症サーベイランス事業の対象疾患に加えられ、全国約500カ所の病院定点からの月単位の報告による発生動向調査が開始された。その後1999年4月の感染症法施行より、急性ウイルス性肝炎の一部として全数把握疾患となり、診断した全ての医師に届出が義務づけられるようになった。さらに、2003年11月5日からは感染症法の改正によって、単独疾患として四類感染症に分類され、現在は無症状病原体保有者を含む全診断症例の届出が義務付けられている。

A型肝炎ウイルス（HAV）による感染で、一過性の急性肝炎をきたすA型肝炎は、2～7週間（平均4週間）の潜伏期間ののち、発熱、全身倦怠感、食思不振、悪心・嘔吐、黄疸などの症状を起こす。特異的治療はなく、治療法は安静や対症療法が中心であるが、多くは1～2カ月の経過で回復し慢性化せず、治癒後には強い免疫が残される。しかし、まれに劇症化（0.1%）して死亡することがある。小児では不顕性感染が80～95%と多いため、時に無症状のまま集団発生の感染源となることもあるが、成人では顕性感染が75～90%と多い。通常、年齢が上がるに従い重症度も上昇し、A型肝炎の症例全体の致死率は0.1～0.3%であるが、50歳以上では1.5%に達する。

HAVは糞便中に排泄され糞口感染によって伝播する。HAVの糞便中への排出は感染して2週間以降に始まり、発症時にピークを迎え、発症後は1週間以内に激減する。A型肝炎の発生状況は衛生環境に左右され、衛生環境の未整備な途上国では10歳までにほぼ100%が感染して、無症状のまま抗体を保有するといわれている。日本では、糞便で汚染された水や食事による大規模な集団発生は稀であり、感染経路としては、魚介類の生食などによる経口感染や、性的接触などが報告されている。魚介類が原因と推定された食中毒事例や、飲食店における集団感染事例が少なからずみられている（**参考情報1,2**）。一方、衛生環境が日本と似た状況にある欧米諸国でも、生鮮食品・半乾燥食品・冷凍食品を介した数百人規模の集団発生が報告されている。

予防法としては、汚染された水や食材を口にしないこと、A型肝炎と診断された患者と接する際には適切な糞便処理や手指衛生を心がけることなどが挙げられる。さらに魚貝類は、85～90℃で少なくとも4分間の加熱または、90秒蒸すようにする[1)]。予防としてのA型肝炎ワクチンは、日本では1995年から16歳以上を対象に任意の予防接種として使用されており、希望すれば国内の医療機関で接種を受けられる。主に途上国への渡航者ワクチンとして使用されており、一般住民が広く接種している状況ではない。実際に、我が国の過去の血清疫学調査によると、2010年現在では55歳未満の年齢層はほとんど抗体を保有していないものと考えられ、重症化リスクが高い年齢層に抗体を保有していない者が増加しつつある。重症患者の増加や家族内発生や集団感染への注意が必要である。

2010年のA型肝炎の報告数は、第10週以降急増した。2006～2009年の週別報告数から算出した、週別平均報告数3.68、標準偏差（幾何平均によるもの）2.37より、週毎の報告数のベースラインを6前後と設定したところ、第10、11週に2週連続してこれを超える症例が報告された（**図1**）。これを受け、中央感染症情報センターでは、2010年3月26日、厚生労働省健康局結核感染症課・医薬食品局監視安全課を通じて「A型肝炎のDiffuse Outbreakに関する注意喚起情報」を全国の自治体に周知し、疫学的調査とPCR検査のための検体確保について協力を促す「アラート体制」をとった。第10週以降は、第13週の27例をピークにいったん減少傾向となったが、第18～19週は再び報告数の増加を認めた。しかし、第22週以降は週当たり報告数が10例未満で推移し、

第26～27週は連続してベースラインを超えない報告数となったため、第27週に前述のアラート体制を解除と判断した。

2010年第28週までのA型肝炎の累積報告数は268例であり、そのうち236例（88%）が第10週～28週の症例である。全体の年齢中央値は47歳（5～88歳）、性別では男性153例（57%）、女性115例（43%）であり、246例（92%）が国内感染と推定または確定として報告された（**図1、2**）。劇症肝炎は268例中7例（3%）あり〔40代（1例）、50代（3例）、60代（3例）〕、うち60代の1例が死亡した。

図1. A型肝炎の週別報告数（2010年第1～28週）

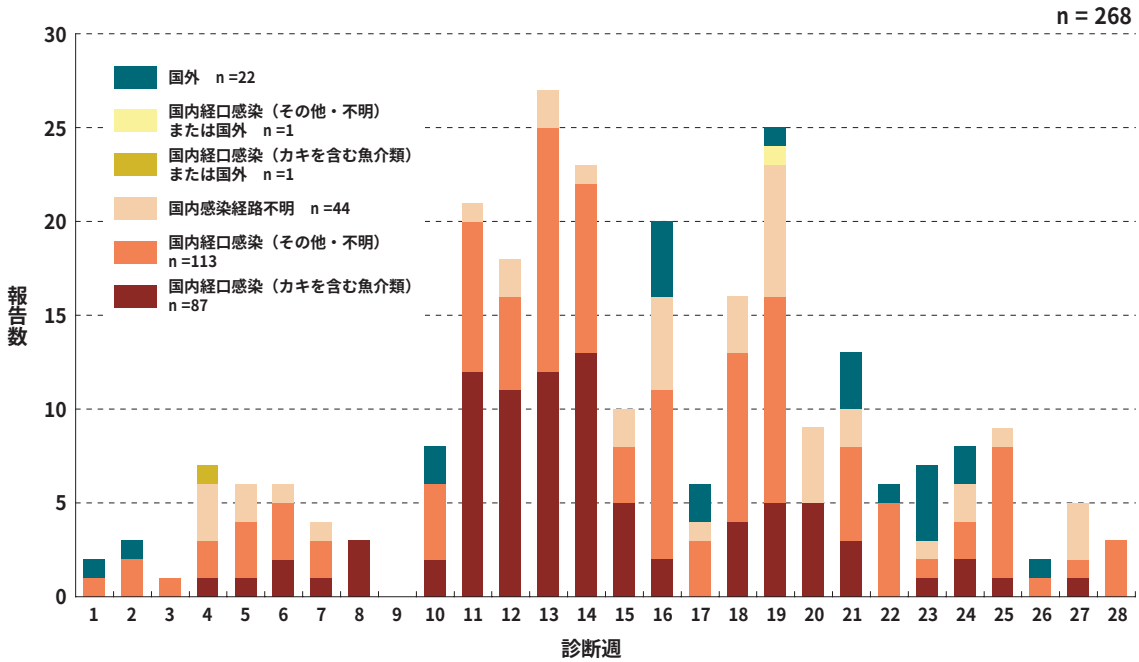
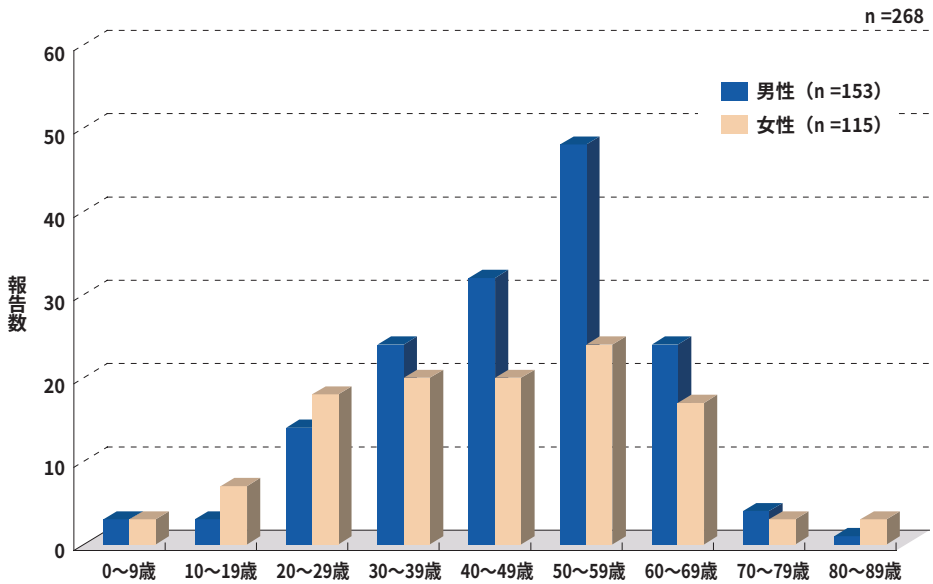


図2. A型肝炎の年齢別性別報告数（2010年第1～28週）



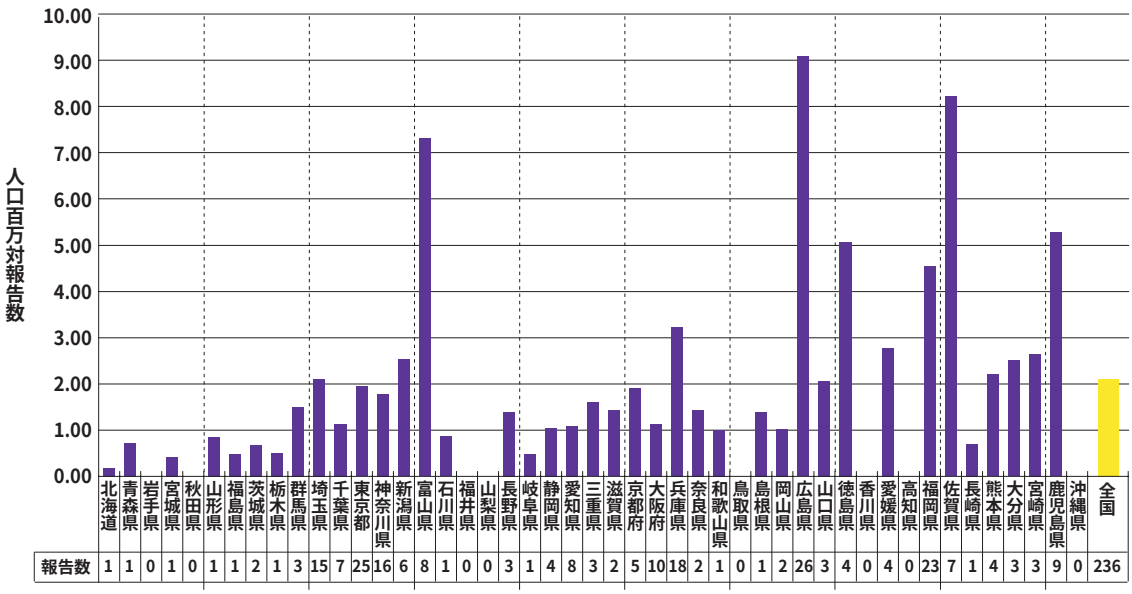
第10～28週の236例について**表**に示した。236例の年齢中央値は48歳（5～88歳）で、性別では男性138例（58%）、女性98例（42%）で男性が多かった。経口感染と推定された199例（84%）のうち、58例（199例中29%）にカキ喫食の記載が認められた。診断は、血清IgM抗体検査のみによるものが223例（94%）で、PCR法によるウイルス検出は、IgMを併用したものを合わせると13例（6%）であった。報告症例の住所地は、広島県26例、東京都25例、福岡県23例の順に多かったが、都道府県別人口百万対報告数で比較すると、広島県9.08、佐賀県8.22、富山県7.31の順であった（**図3**）。

表. A型肝炎報告例の臨床像と感染経路（2010年第10～28週）

n =236

年齢（中央値）	5～88歳（48歳）
性別	男性 138（58%）、女性 98（42%）
感染経路	経口感染199（84%）、その他・不明37（16%）
経口感染の原因食材	カキ58（29%）、魚介類27（14%）、 井戸水や外国の水道水など4（2%）、 その他・不明46（23%）、未記載64（32%）
劇症肝炎	6（3%）
診断	IgMのみ 223（94%） PCR法によるウイルス検出のみ 2（1%） PCR法によるウイルス検出および IgM 11（5%）

図3. A型肝炎報告数の住所地都道府県別百万対報告数（2010年第10～28週）



A型肝炎は潜伏期が長いことから、聞き取りによる食材などの感染源についての遡り調査は非常に困難であり、感染源の共通性をみるためには、ウイルス学的検査による分子疫学的手法を用いた集団発生の確認が極めて重要となる。注意喚起以降、自治体との協力のもと、多くの検体でPCR検査が行われ、分子疫学的な解析が行われた。現在、その結果については、食品安全部食中毒被害情報管理室が運用する食中毒調査支援システム（NESFD）上で、都道府県等の本庁、保健所、地方衛生研究所等との情報共有が図られている。今回は、原因食材まで特定することはできなかったものの、今後、A型肝炎の広域集団発生が疑われた場合の対応を取る際に、円滑な積極的疫学調査や検体確保・検査実施と結果の共有につながる各関係部局の協力体制が整えられたことは、大きな収穫であったと思われる。

【文献】

1）Control of Communicable Diseases Manual 19th Ed.

【参考情報1】

●注目すべき感染症：A型肝炎 2010年第1～13週（2010年4月7日現在）
http://idsc.nih.go.jp/idwr/douko/2010d/13douko.html#chumoku1
●病原微生物検出情報（IASR）特集：急性ウイルス性肝炎1999.4～12
http://idsc.nih.go.jp/iasr/21/242/tpc242-j.html
●病原微生物検出情報（IASR）特集：A型肝炎・E型肝炎2002年9月現在
http://idsc.nih.go.jp/iasr/23/273/tpc273-j.html
●速報：A型肝炎2004年　感染症週報2005年第6週：第7巻第6号
http://idsc.nih.go.jp/idwr/kanja/idwr/idwr2005/idwr2005-06.pdf
●速報：A型肝炎2005年　感染症週報2006年第20週：第8巻第20号
http://idsc.nih.go.jp/idwr/kanja/idwr/idwr2006/idwr2006-20.pdf
●速報：A型肝炎2006～2008年　感染症週報2009年第12週：第11巻第12号
http://idsc.nih.go.jp/idwr/kanja/idwr/idwr2009/idwr2009-12.pdf
●感染症の話：A型肝炎　感染症週報2004年第14週：第6巻第14号
http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k04/K04_14/k04_14.html

【参考情報2】

●病原微生物検出情報（IASR）「A型肝炎患者（寿司店主）が感染源と思われるA型肝炎ウイルスによる食中毒－岐阜県」
http://idsc.nih.go.jp/iasr/23/268/kj2683.html
●病原微生物検出情報（IASR）「大アサリの喫食を原因とするノーウォーク様ウイルスとA型肝炎ウイルスによる食中毒事例－浜松市」
http://idsc.nih.go.jp/iasr/23/267/kj2672.html
●病原微生物検出情報（IASR）「A型肝炎ウイルス（HAV）による食中毒2事例について－東京都」
http://idsc.nih.go.jp/iasr/23/273/dj2731.html
●病原微生物検出情報（IASR）「A型肝炎ウイルスによる食中毒事例－新潟市・新潟県」
http://idsc.nih.go.jp/iasr/27/317/pr3171.html

◆平成22年度インフルエンザHAワクチン製造株の決定について（通知）

薬食発0709第8号
平成22年7月9日

国立感染症研究所長殿

厚生労働省医薬食品局長

生物学的製剤基準（平成16年3月30日厚生労働省告示第155号）の規定にかかる平成22年度のインフルエンザHAワクチン製造株を下記のとおり決定したので通知する。

記

A型株

A／カリフォルニア／7／2009（H1N1）pdm
A／ビクトリア／210／2009（H3N2）

B型株

B／ブリスベン／60／2008

（IASR 2010年8月号掲載予定記事）

海外感染症情報

*WHOのEPR（Epidemic and Pandemic Alert and Response）による、感染症アウトブレイクニュースを掲載しています。

●パンデミック（H1N1）2009

2010年7月23日－更新110

7月18日時点において、世界で214以上の国と地域から、パンデミックインフルエンザ確定症例が報告されており、これには18,366例の死亡が含まれている。

世界的に見ればパンデミックインフルエンザの流行は低いレベルであるが、パンデミックインフルエンザウイルスの伝播は熱帯地域、特に西アフリカ、中央アメリカ、カリブ海諸国、そして南および東南アジアで継続している。南半球の温帯地域では、オーストラリアやニュージーランドで、過去数週間で呼吸器疾患の流行が報告され、両国ともパンデミックインフルエンザウイルスは低いレベルで伝播している。南アフリカでは、現在インフルエンザ流行期であり、主として季節性インフルエンザウイルス（A/H3N2亜型およびB型）と少数のパンデミックインフルエンザウイルスが伝播している。

南半球の温帯地域ではインフルエンザの流行レベルは低いままであるが、いくつかの地域ではここ数週間で上昇がみられている。南アフリカでは2010年6月下旬より、重症急性呼吸器感染症（SARI）およびインフルエンザ様疾患（以下、ILI）として報告された症例におけるインフルエンザウイルスの検出率が急激に上昇して、30～40%を呈し、主として季節性インフルエンザウイルス（A/H3N2亜型およびB型）と少数のパンデミックインフルエンザウイルスが伝播している。オーストラリアでは2010年の6月の終わりから7月上旬にかけて2008年と同レベルではあるけれども、ILIの流行が徐々に増加し、それらの一部分はRSウイルスの伝播によると考えられている。オーストラリアで伝播しているインフルエンザウイルスは、その約2/3がパンデミックインフルエンザウイルス、約1/3が季節性インフルエンザウイルスA/H3N2亜型である。ニュージーランドではILIの流行レベルが前回の報告と比べて著明に上昇したが、例年同時期と比べると低いままで、主としてパンデミックインフルエンザウイルスが伝播している。チリやアルゼンチンではILIの流行レベルは昨年の同時期と比べて低いままである。

アジアでは、パンデミックインフルエンザの流行は低いレベルにある。インド（特に、インド南部のKerala州や西部のMaharashtra州）、カンボジアそしてシンガポールで、パンデミックインフルエンザウイルスの伝播は高いレベルにある。カンボジアでは2010年6月上旬から、ILIとして報告された症例におけるインフルエンザウイルス(主にパンデミックインフルエンザウイルスおよび季節性インフルエンザウイルスA/H3N2亜型)の検出率が増加している。シンガポールでは、ILIと急性呼吸器感染症（以下、ARI）の流行レベルが先週に比べて上昇し、ILIとして報告された症例におけるパンデミックインフルエンザウイルスの検出率は15%程度を継続して呈し、パンデミックインフルエンザウイルスと季節性インフルエンザウイルスA/H3N2亜型およびB型が混合して伝播している。

サハラ以南のアフリカでは、前回の更新と大きくは変化していない。パンデミックおよび季節性インフルエンザの流行はいくつかの国で継続している。ガーナでは2010年6月以降パンデミックインフルエンザウイルスの伝播が継続している。季節性インフルエンザウイルスA/H3N2亜型の伝播は東アフリカで低いレベルで継続している。

アメリカ大陸の熱帯地域も先週と比較し大きな変化は認められていない。パンデミックインフルエンザウイルスと季節性インフルエンザウイルスA/H3N2亜型の混合伝播が報告されている中央および南アメリカの一部を除けば、全体のパンデミックおよび季節性インフルエンザの流行は低いレベルで継続している。コスタリカではパンデミックインフルエンザH1N1ウイルスが主に流行していたのに対し、ニカラグアやパナマでは季節性インフルエンザH3N2ウイルスが主に流行している。

北半球の温帯地域では、過去数カ月間にわたりパンデミックおよび季節性インフルエンザウイルスの伝播は散発的あるいは非常に低レベルで継続している。

●タジキスタンにおけるポリオ

2010年7月23日－更新

タジキスタン保健省は野生株ポリオウイルス1型の輸入症例をきっかけとして2010年1月1日から430例のポリオ症例が発生したと報告している。19例が死亡している。また、WHOヨーロッパ事務局加盟国内ではロシアから血清型がタジキスタンの集団発生事例と関係している症例が7例報告されている。この集団発生の原因となっているポリオウイルスは北部インドを起源としている。今回の事例は2002年に同地域がポリオフリーを宣言してから初めての集団発生事例である。

対応策として、タジキスタンでは全国的な予防接種キャンペーンを4回実施し、経口ポリオワクチンを接種した。直近では6月15～19日（Dushanbeとその周辺の6地域では6月13日から）に行われ、報告によると接種率は高いとされている。現段階では全国の接種率は99.3%となっており、すべての地域において、0～6歳と7～15歳において接種率が97%を超えた。

ポリオの症例が最後に報告されたのは6月12日であり、またWHOに報告されている急性弛緩性麻痺（ポリオウイルス感染も原因の一つとなりうる）は急激に減少した。しかしながら、WHOの海外へのポリオ感染拡大のリスク評価を現在の“高い”から下げるだけの根拠となるウイルス学的データは十分に得られていない。

国内、および国際的なサーベイランスのレビューが行われており、保健省主導の下、さらなるリスクアセスメント、およびサーベイランス、予防接種活動の強化を指導することになっている。さらなる経口ポリオワクチンの集団接種活動が必要かどうかは、現在行われている疫学的調査、検査室検査の結果を解析した上で決定する。ポリオ流行地域への海外渡航者は「海外旅行と健康」（International Travel and Health）第6章を参考に、ポリオに対して十分な予防接種を行ってから渡航すべきである。

欧州ポリオ根絶地域認定委員会（The European Regional Commission for the Certification of Poliomyelitis Eradication）は6月28～29日、デンマークコペンハーゲンで会議を開催した。会議の開催にあたり、WHOヨーロッパ事務局長Zsuzsanna Jakab氏は今回のタジキスタンでのポリオの集団発生は、地域のポリオフリーな状況を脅かすだけでなく、世界的なポリオ根絶への脅威となると指摘した。

委員会はヨーロッパ地域におけるポリオフリーが危険にさらされており、重要な分岐点に達していることを認識している。加盟国はポリオサーベイランスを強化し、わずかな感染拡大をも見逃すことなく迅速に発見し、早期に対応することが非常に重要である。

近隣諸国はサーベイランスを強化し、子供の予防接種歴を見直し、追加接種の必要なものに対してはワクチン接種を行い事態に対応している。ウズベキスタンでは、タジキスタンでの予防接種キャンペーンに合わせて5月と6月に全国的な追加予防接種キャンペーンを3回行った。また同様なキャンペーンはトルクメニスタンで7月12日から、キルギスタンで7月19日から行われている。

感染症の話

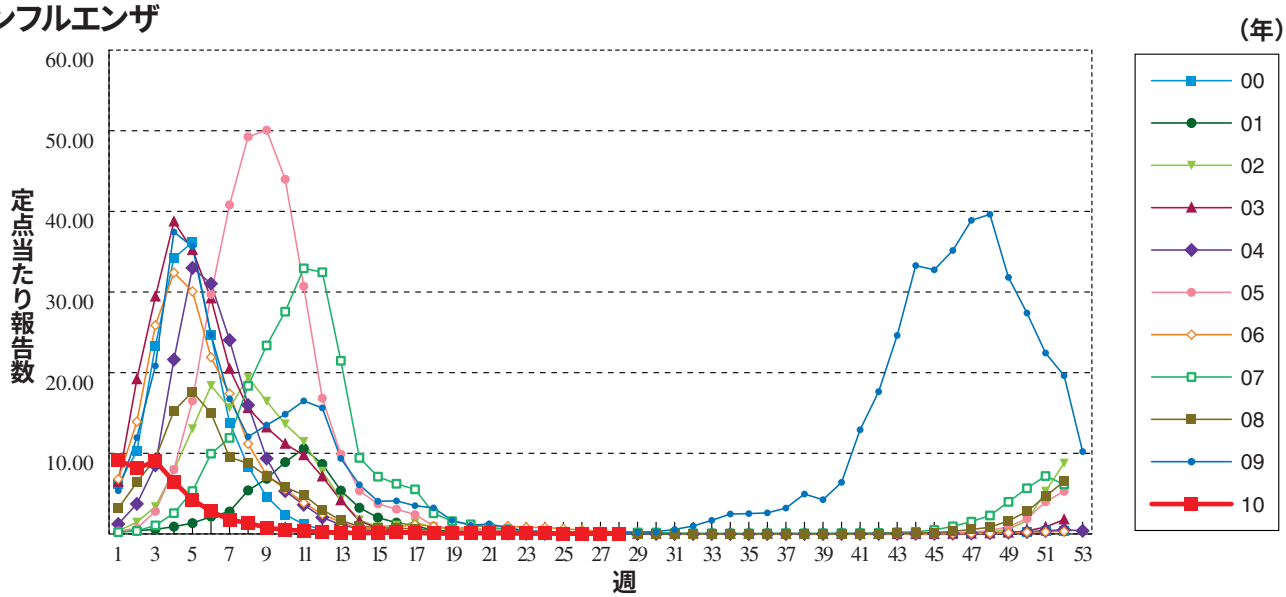
****

今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html
でご覧いただけます。

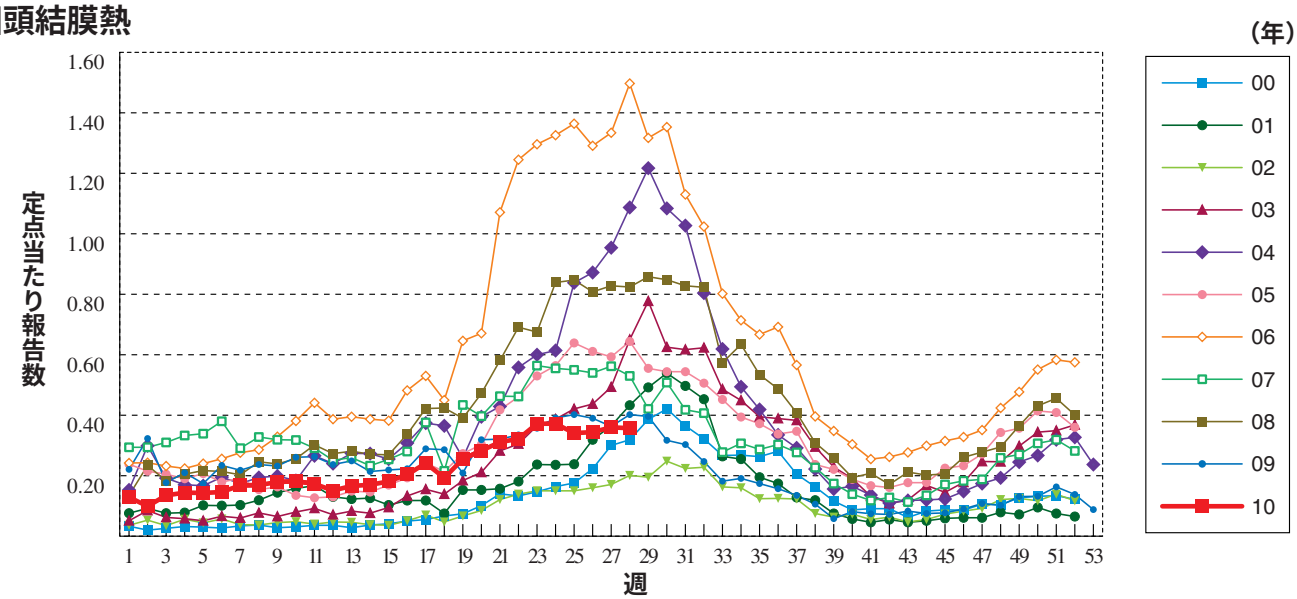
****

グラフ総覧（２８週）

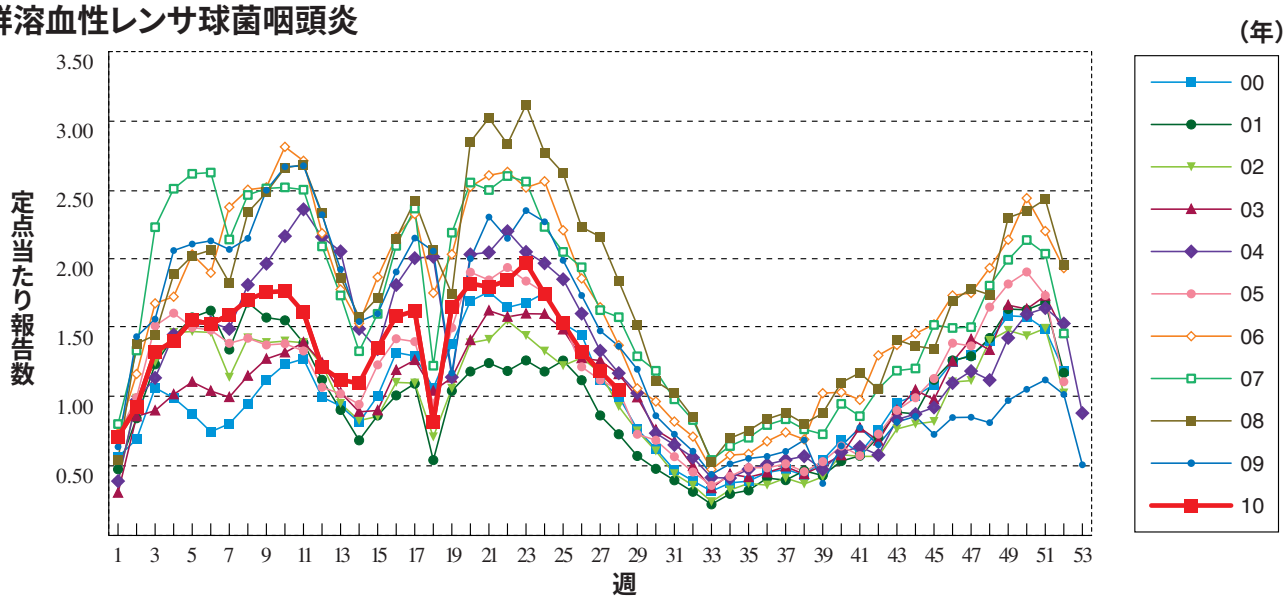
インフルエンザ



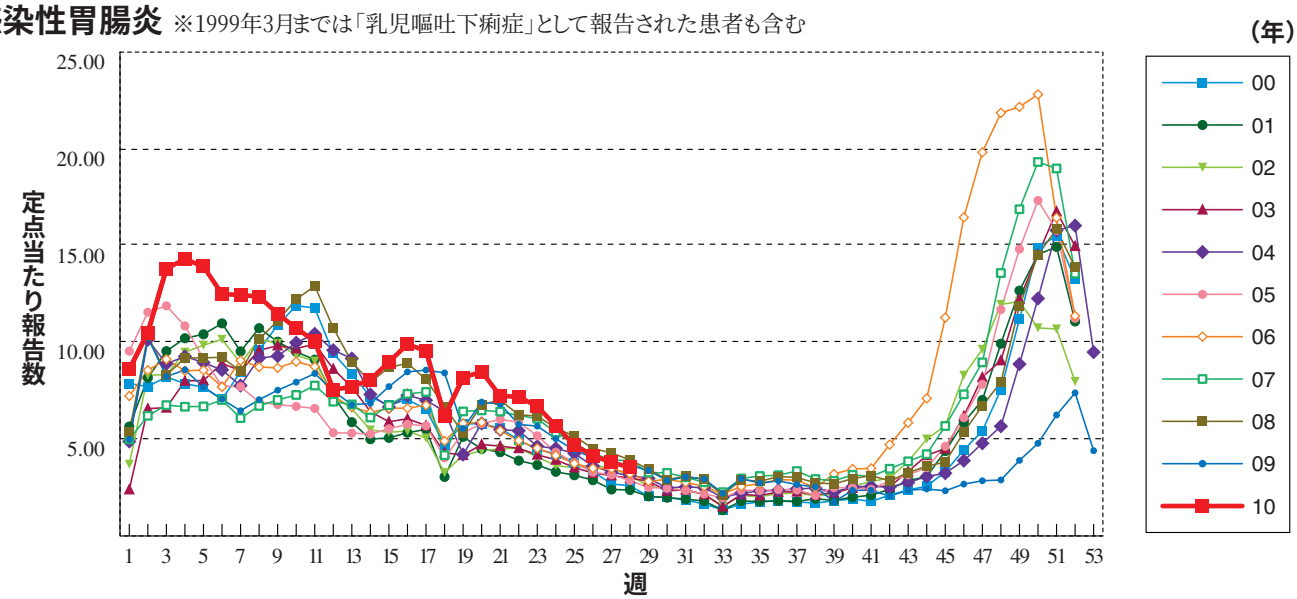
咽頭結膜熱



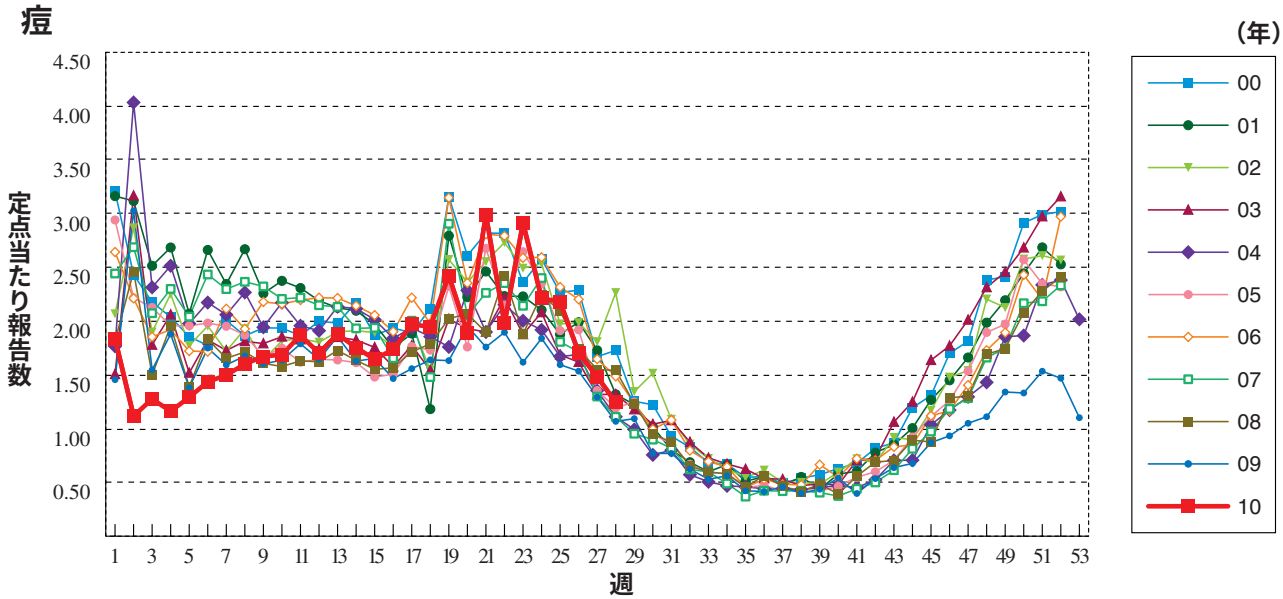
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



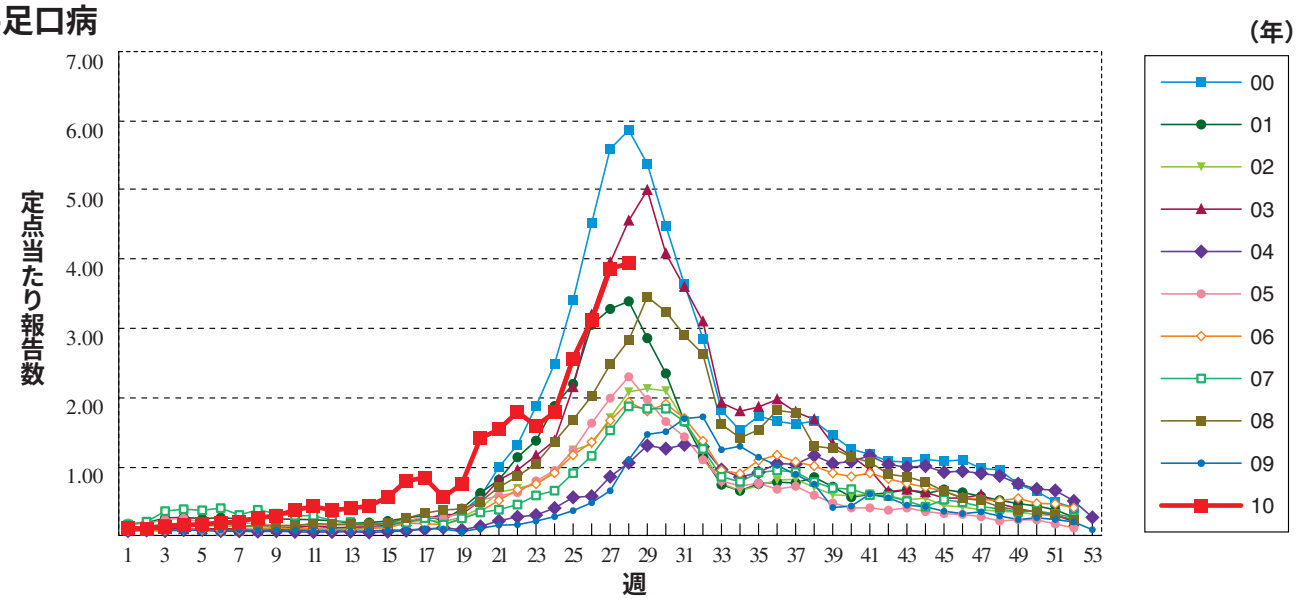
感染性胃腸炎 ※1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



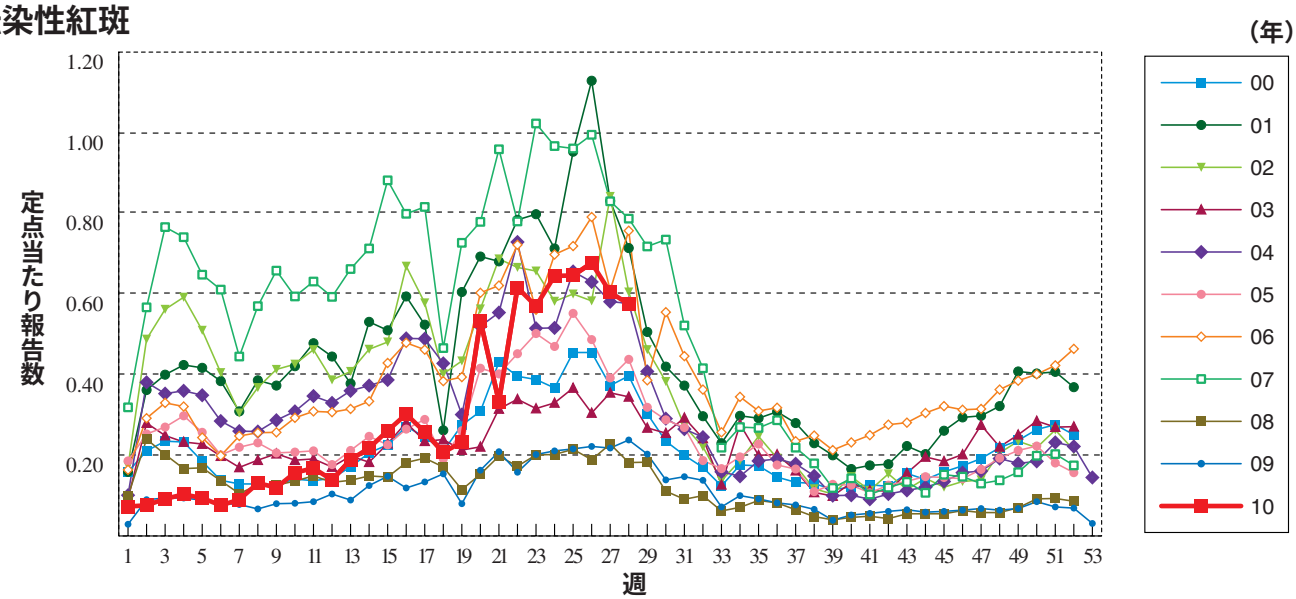
水　痘



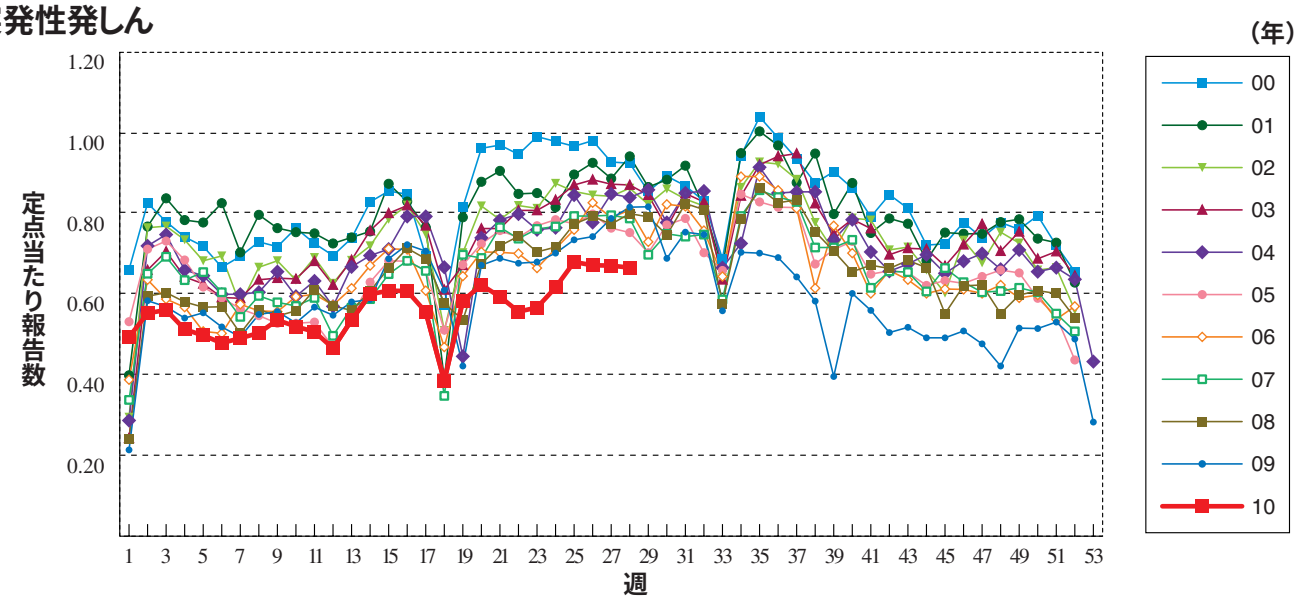
手足口病



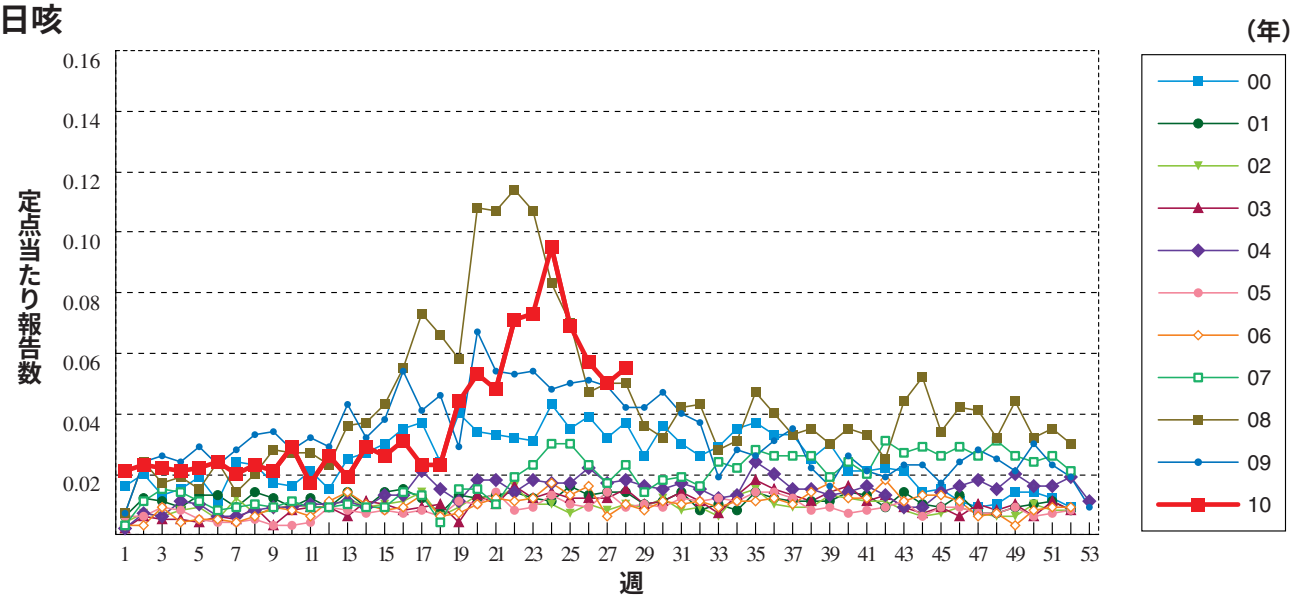
伝染性紅斑



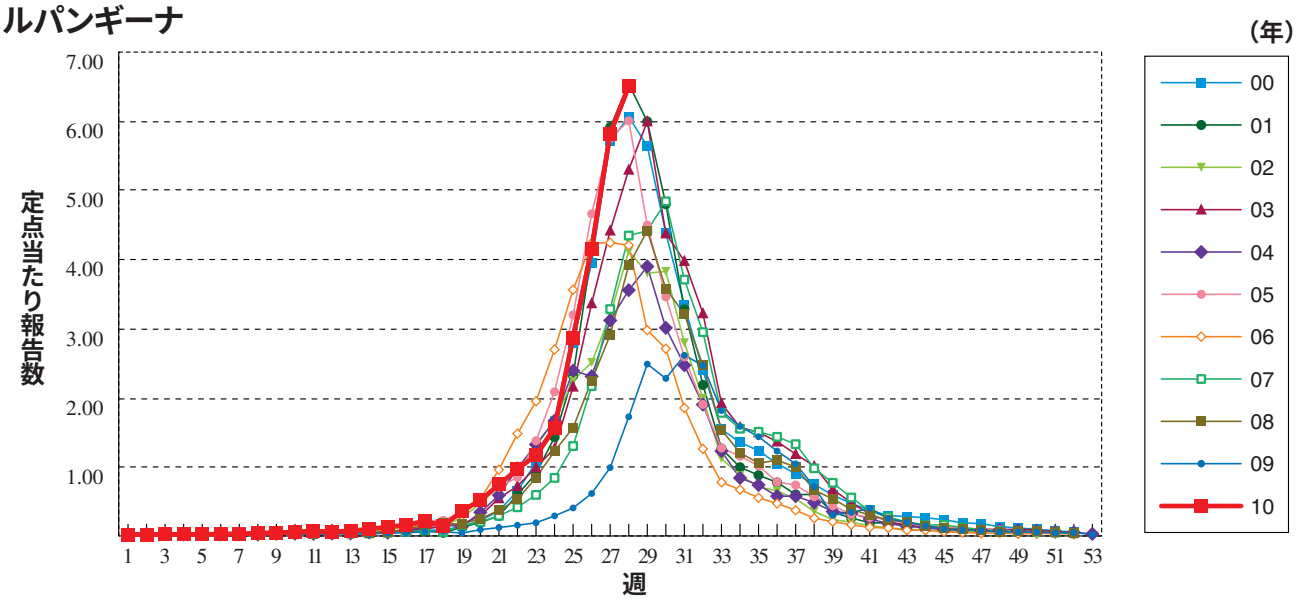
突発性発しん



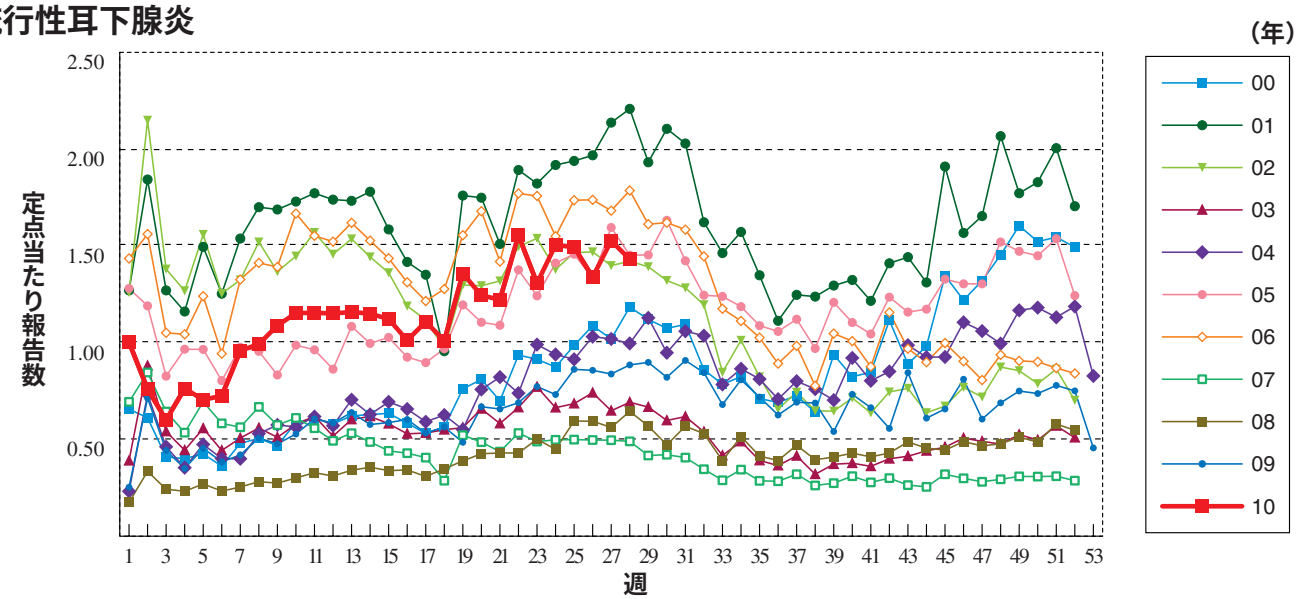
百日咳



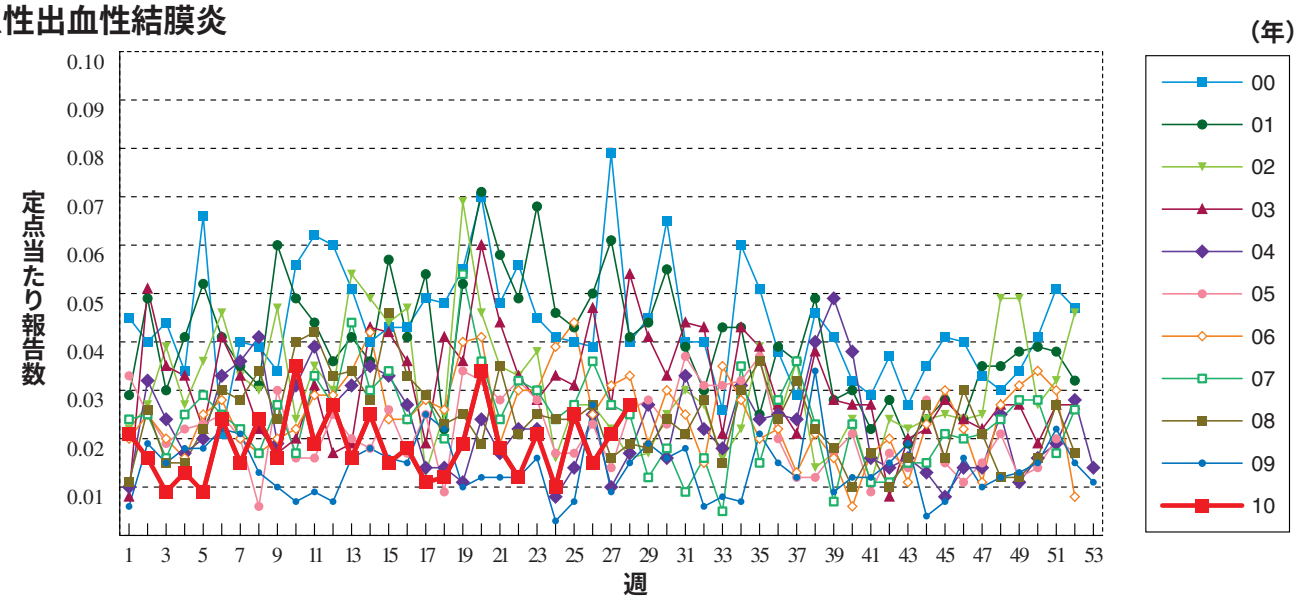
ヘルパンギーナ



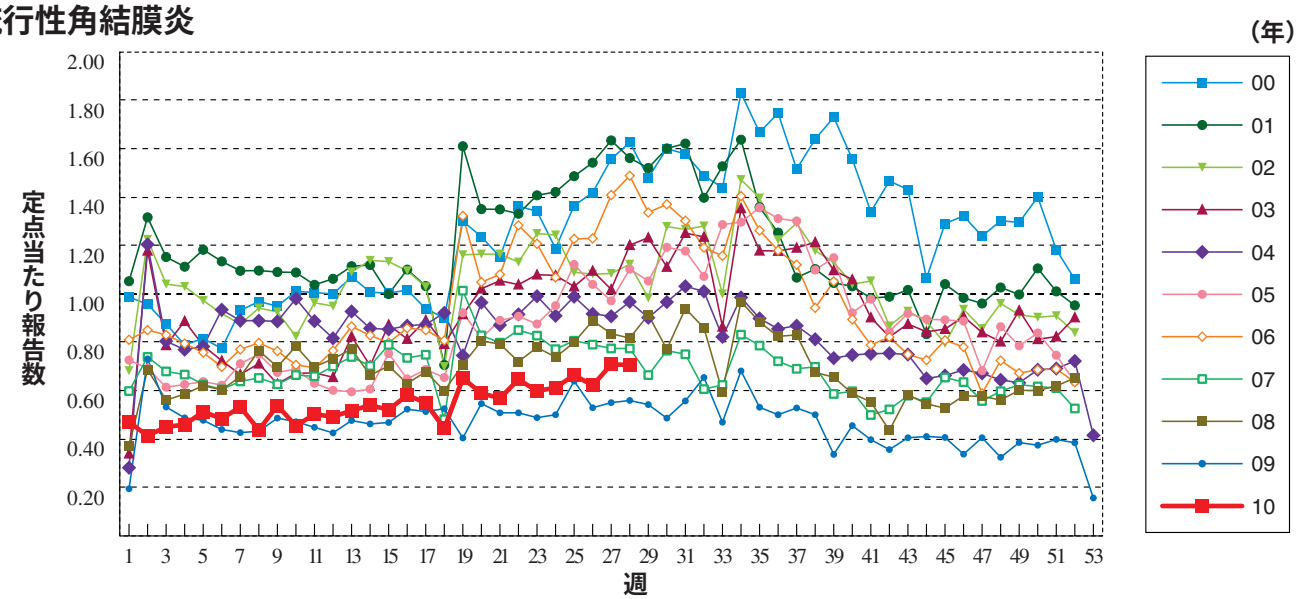
流行性耳下腺炎



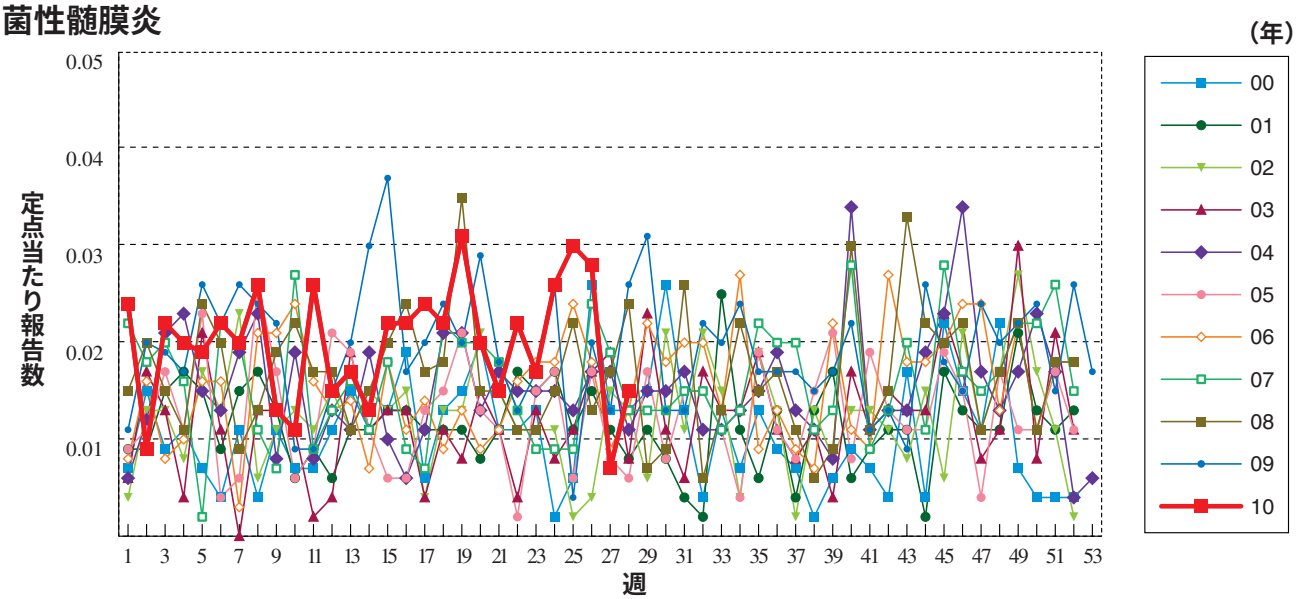
急性出血性結膜炎



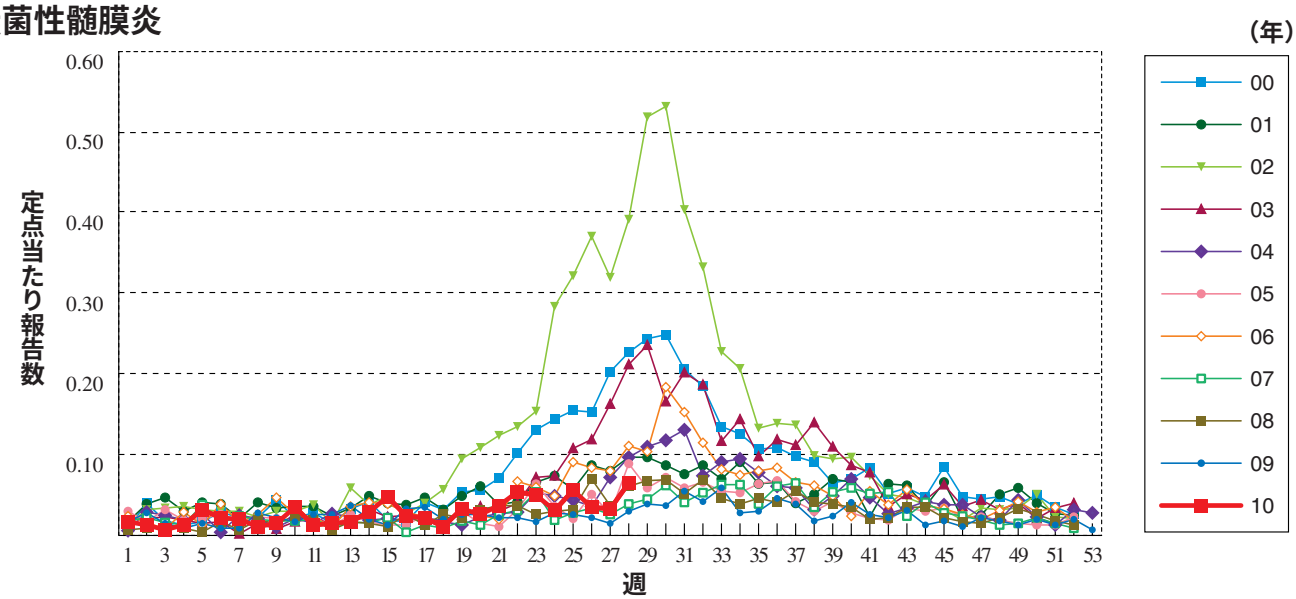
流行性角結膜炎



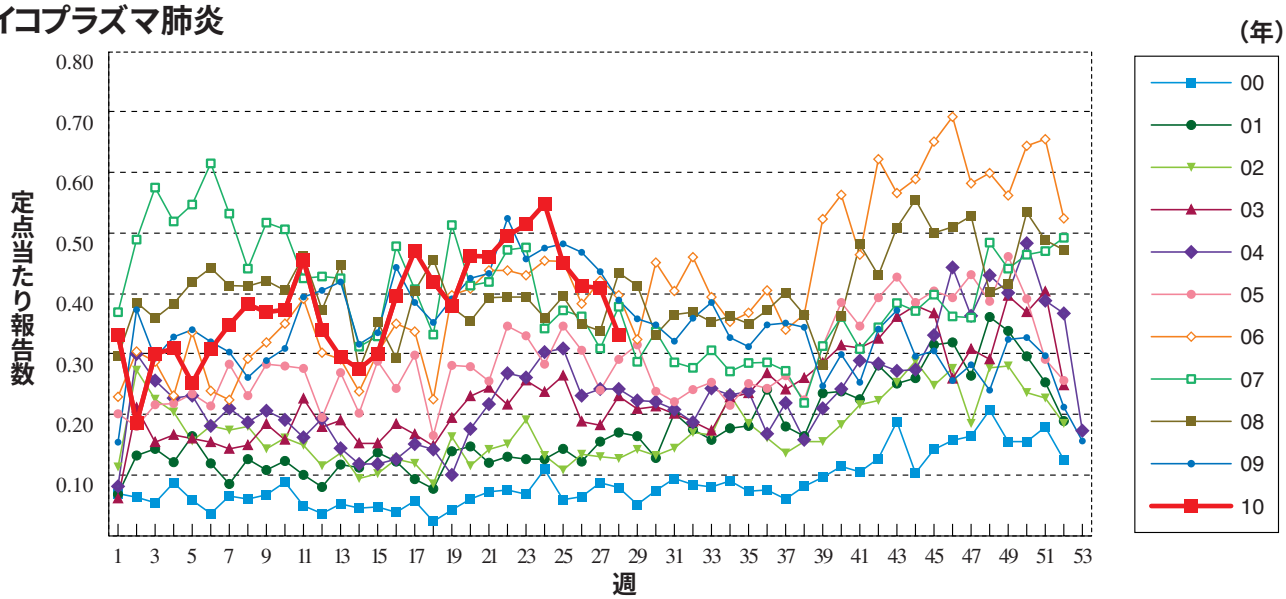
細菌性髄膜炎



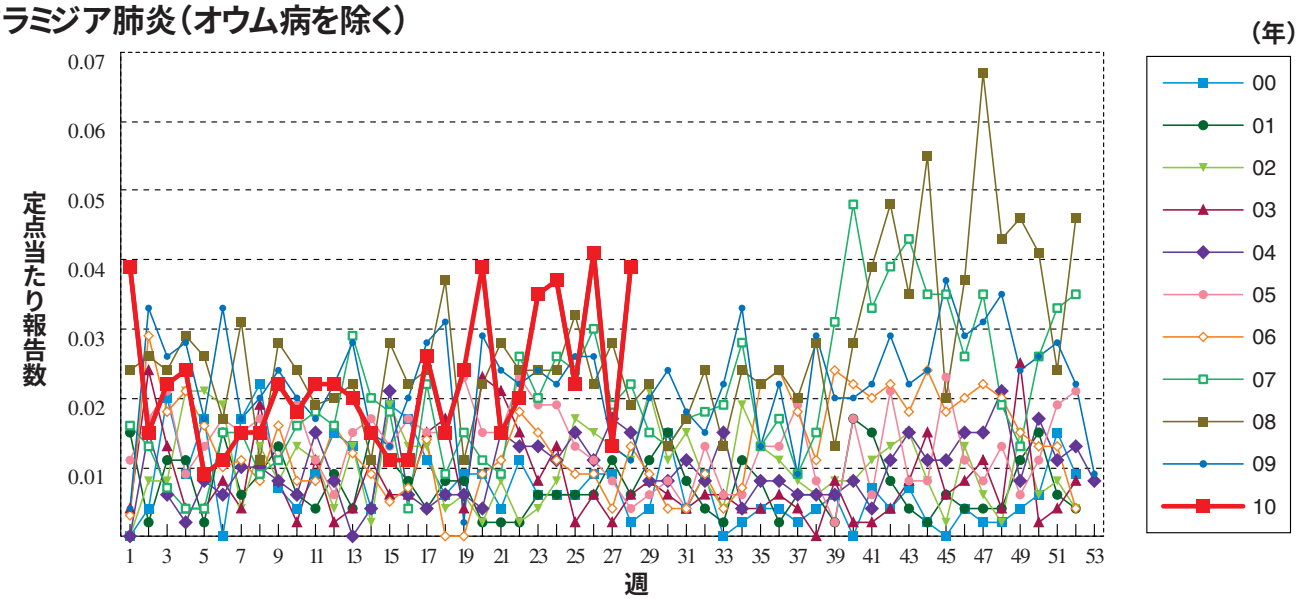
無菌性髄膜炎



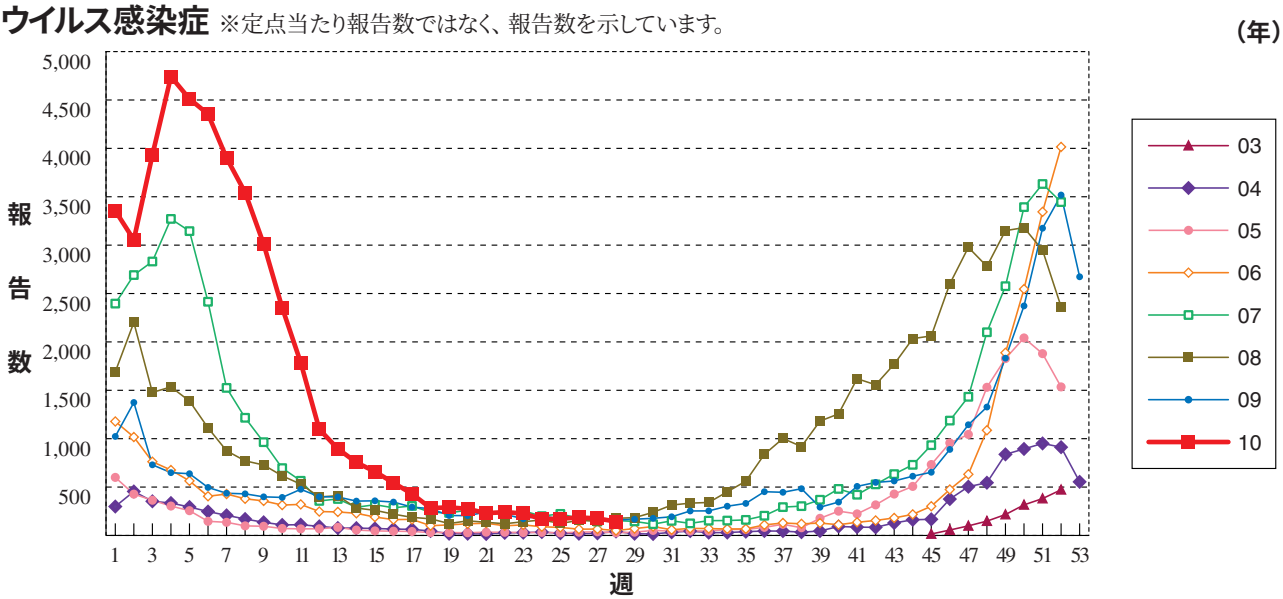
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎（オウム病を除く）

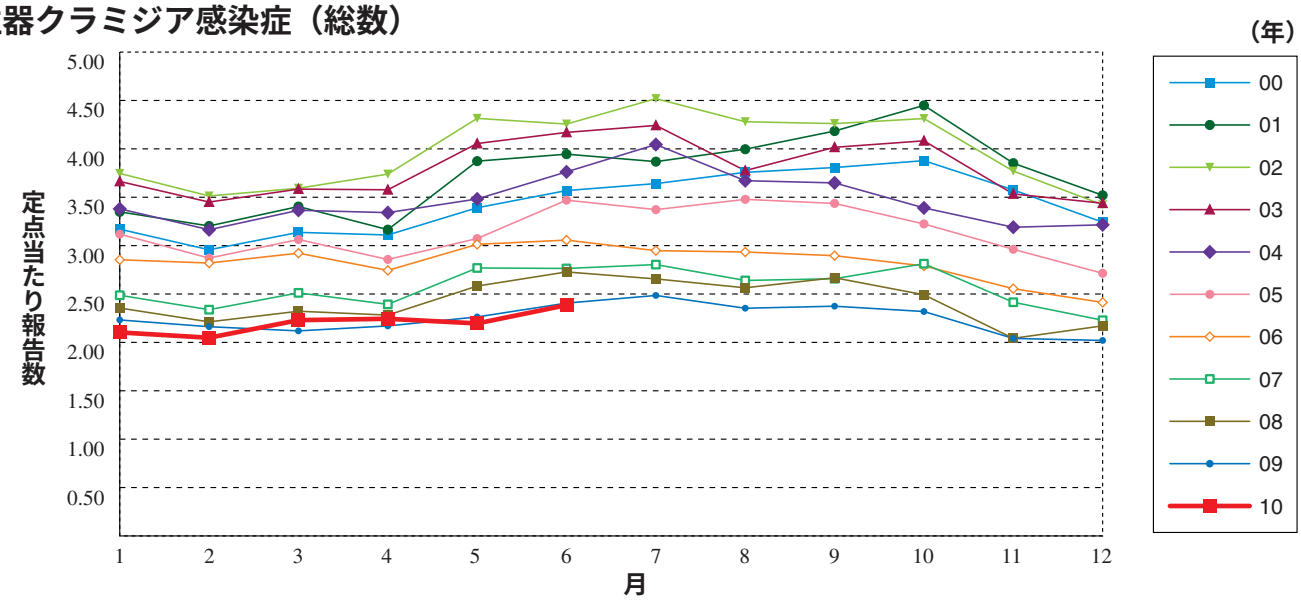


RSウイルス感染症 ※定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。

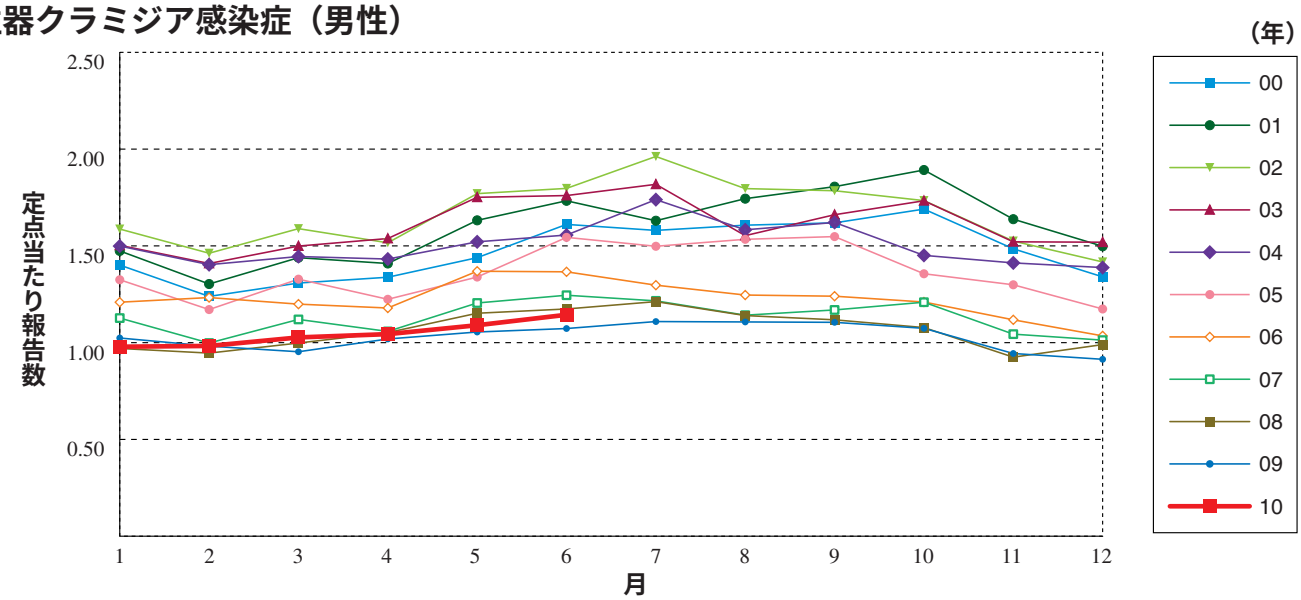


グラフ総覧（6月）

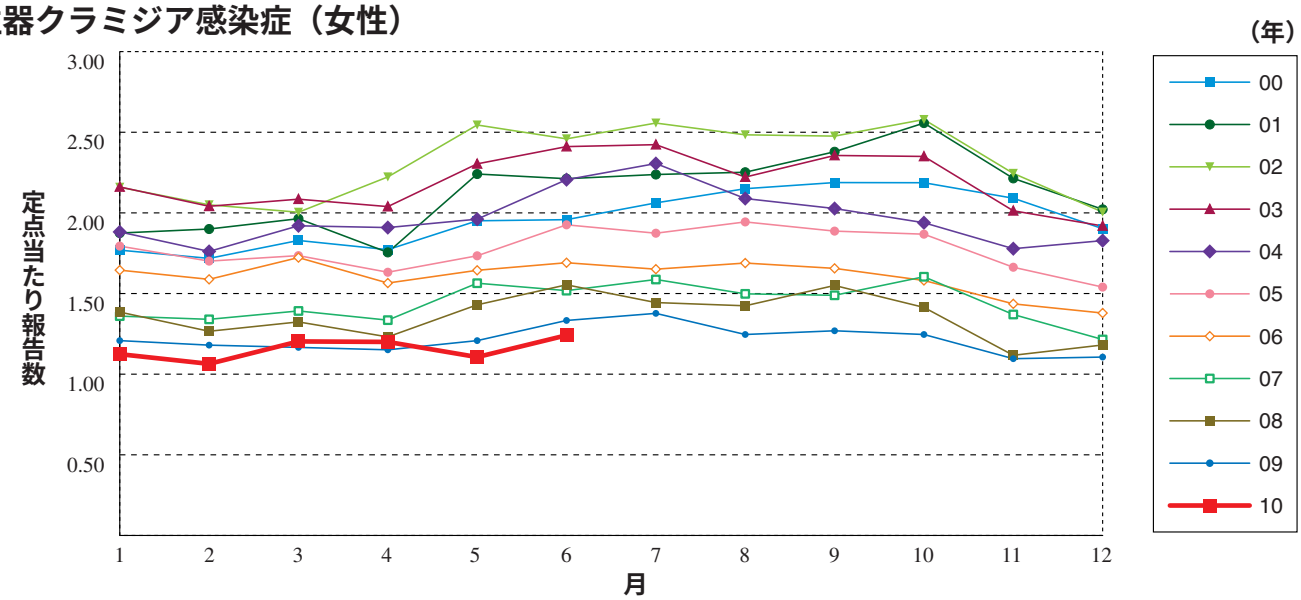
性器クラミジア感染症（総数）



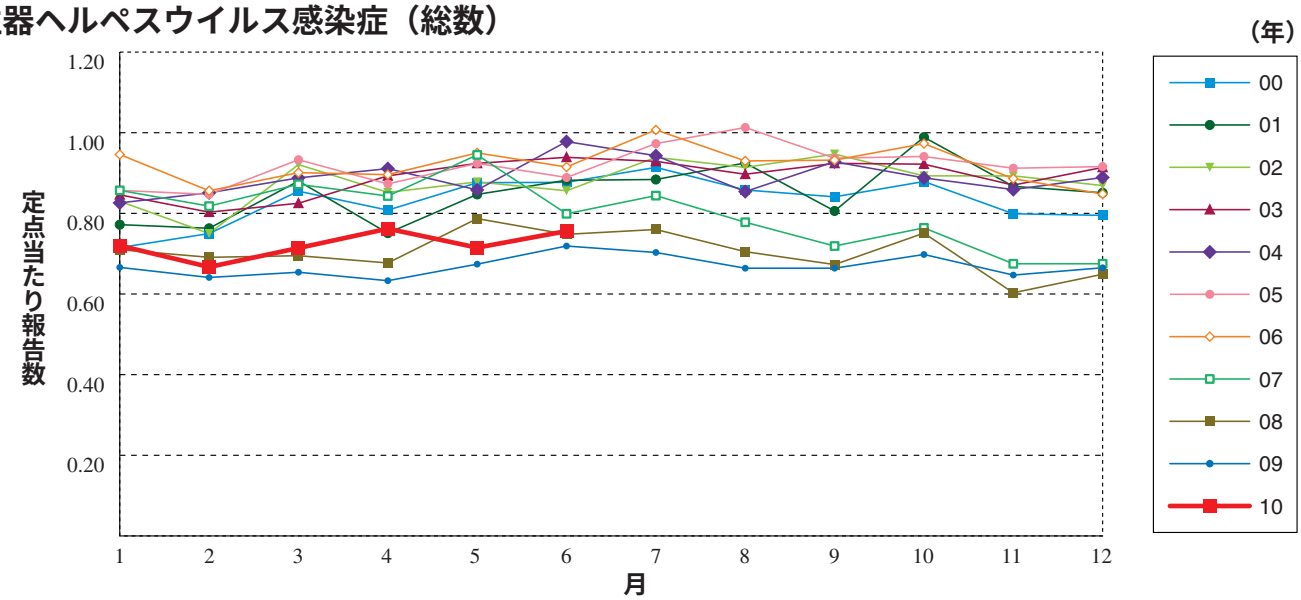
性器クラミジア感染症（男性）



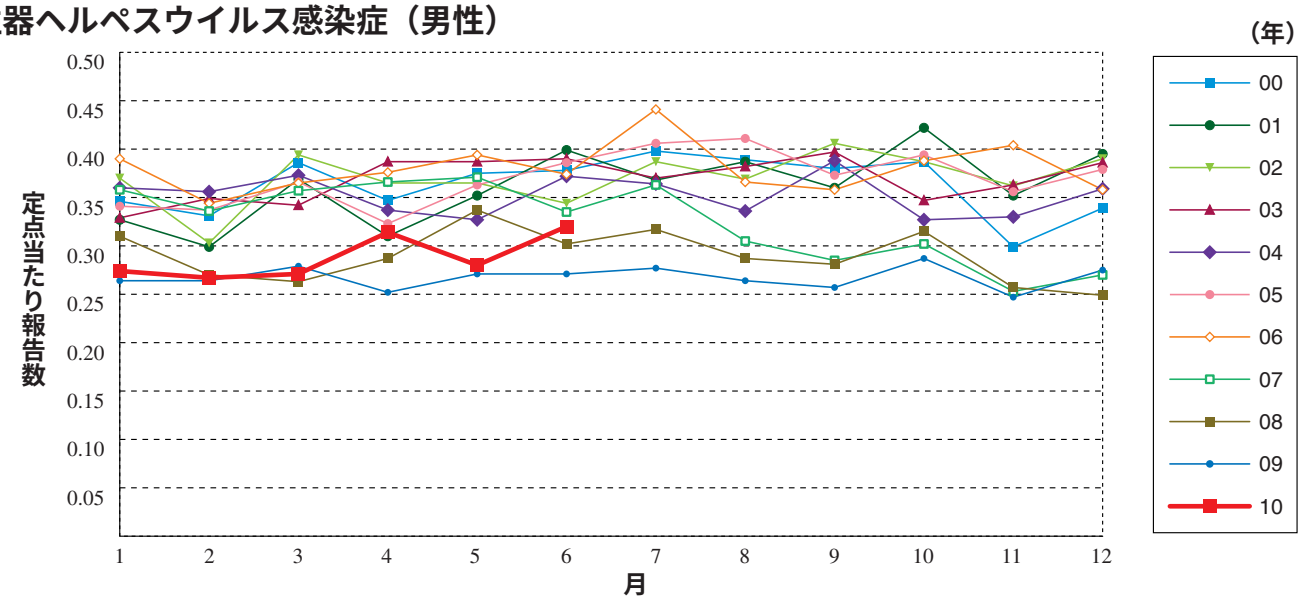
性器クラミジア感染症（女性）



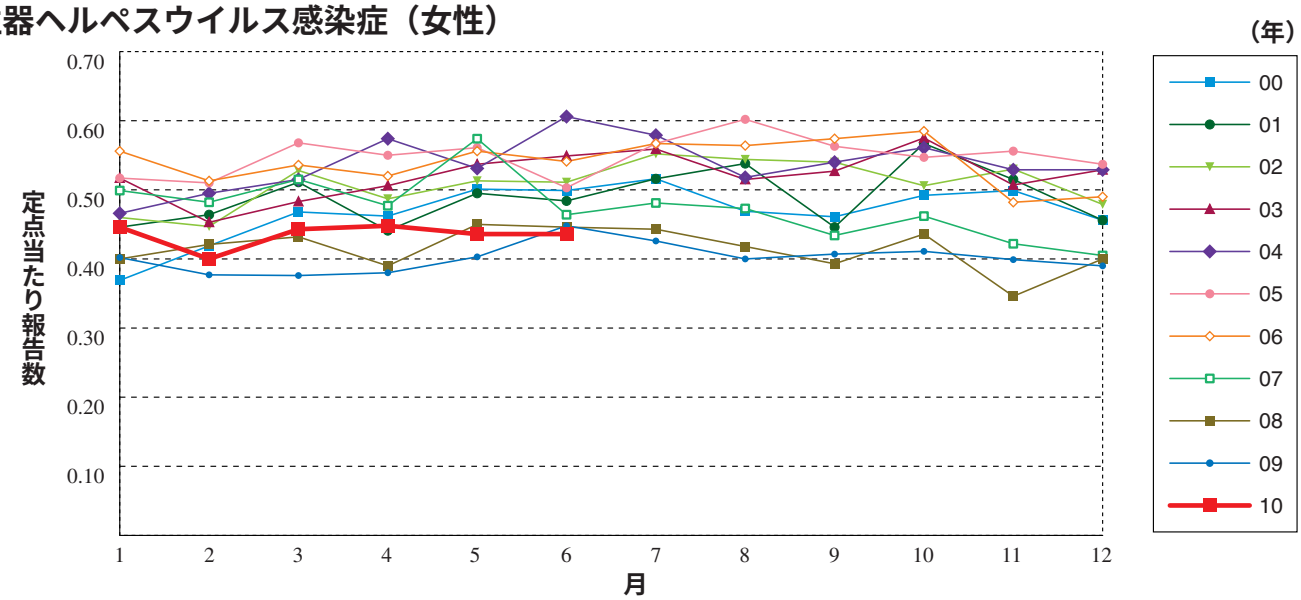
性器ヘルペスウイルス感染症（総数）



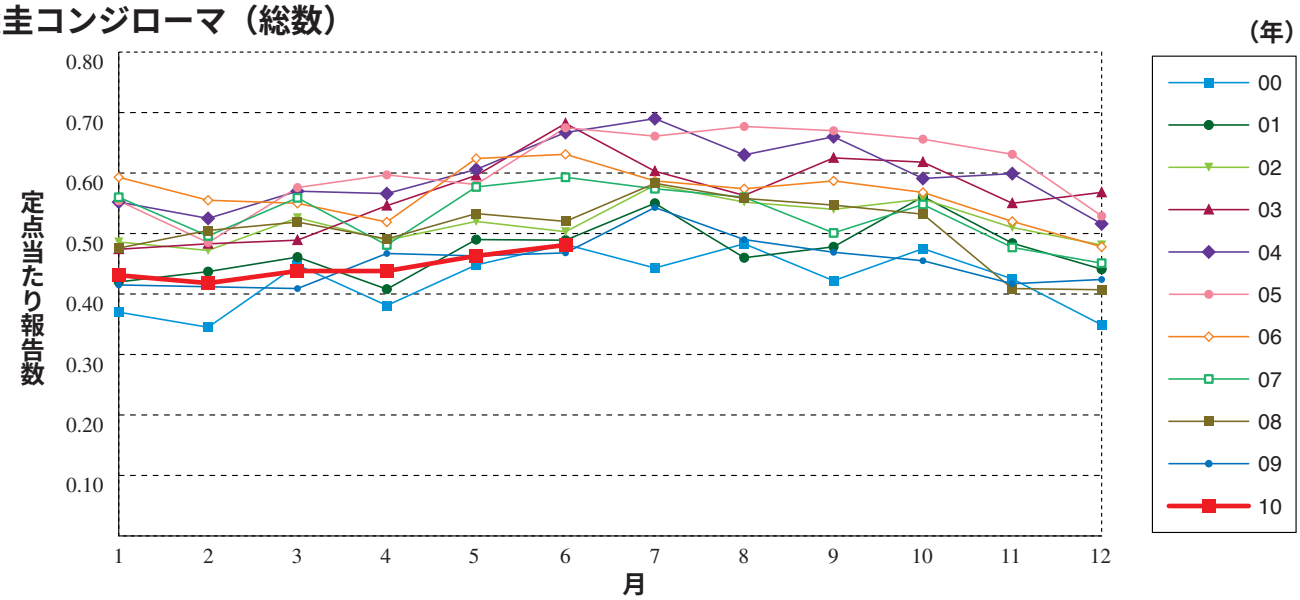
性器ヘルペスウイルス感染症（男性）



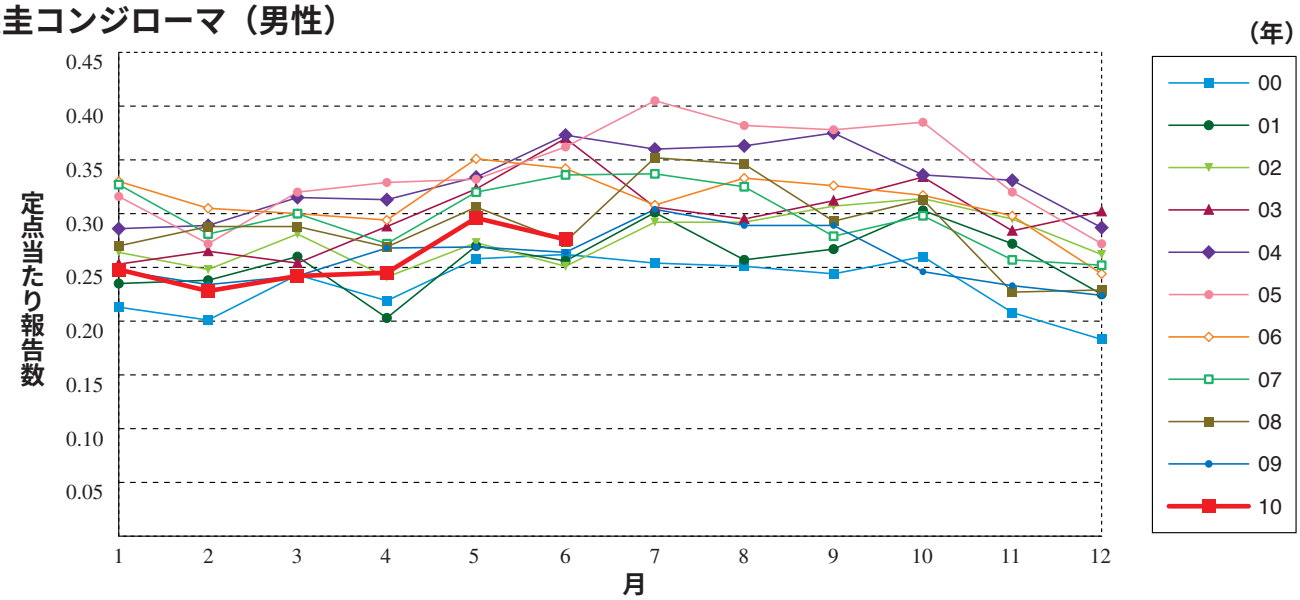
性器ヘルペスウイルス感染症（女性）



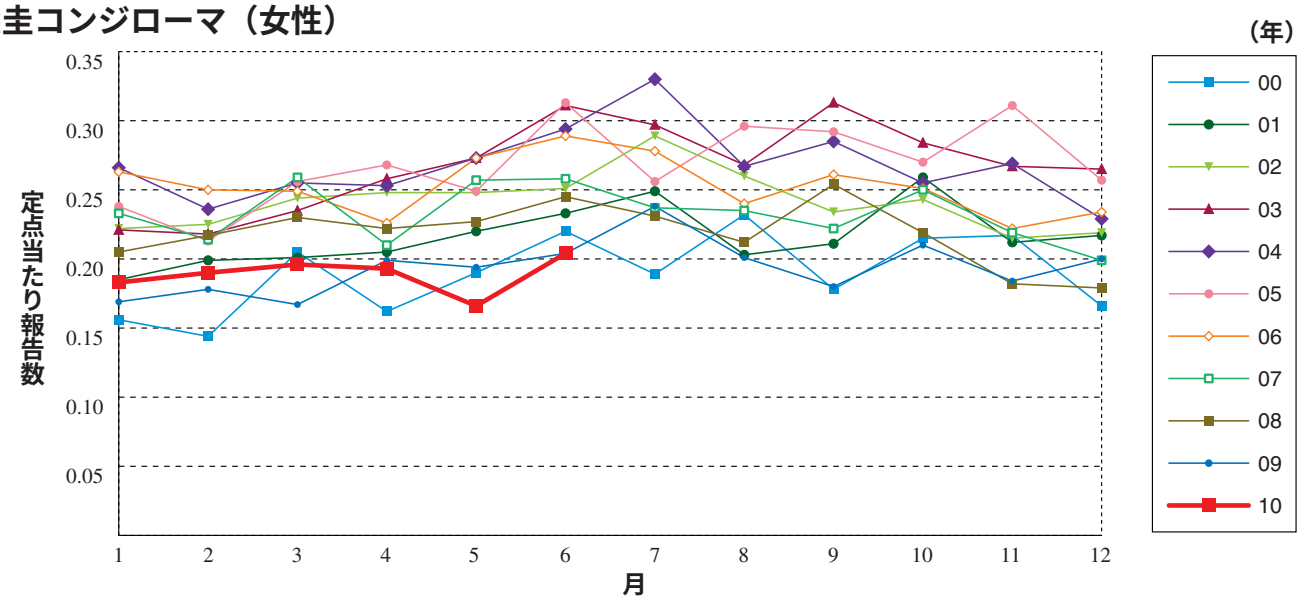
尖圭コンジローマ（総数）



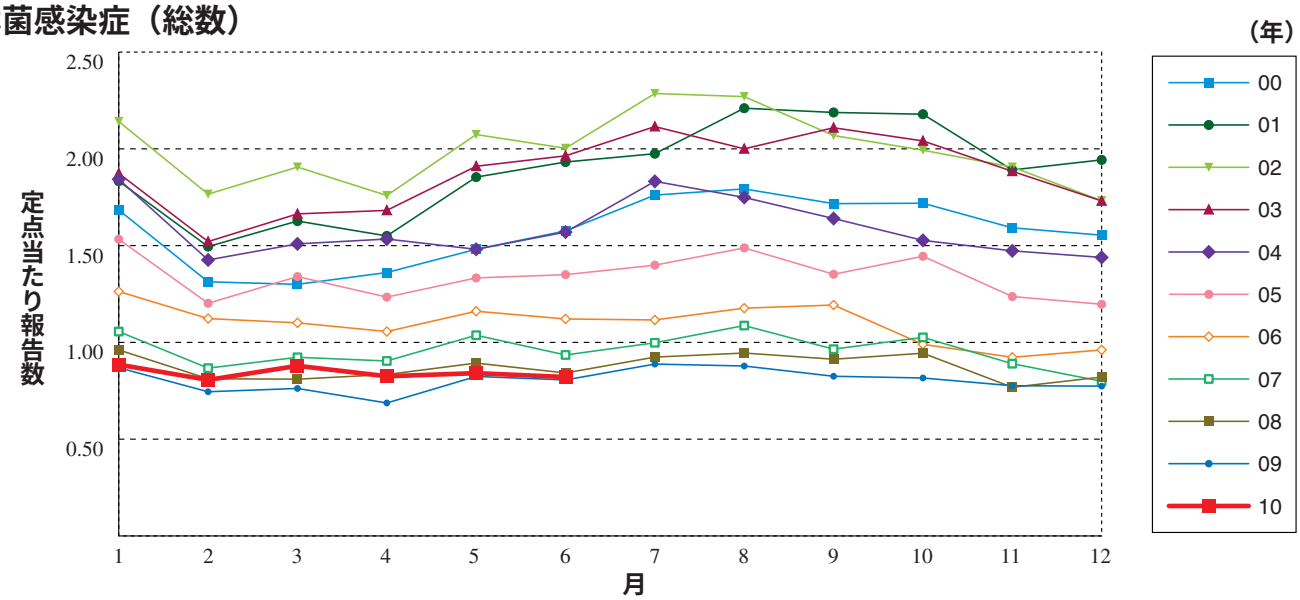
尖圭コンジローマ（男性）



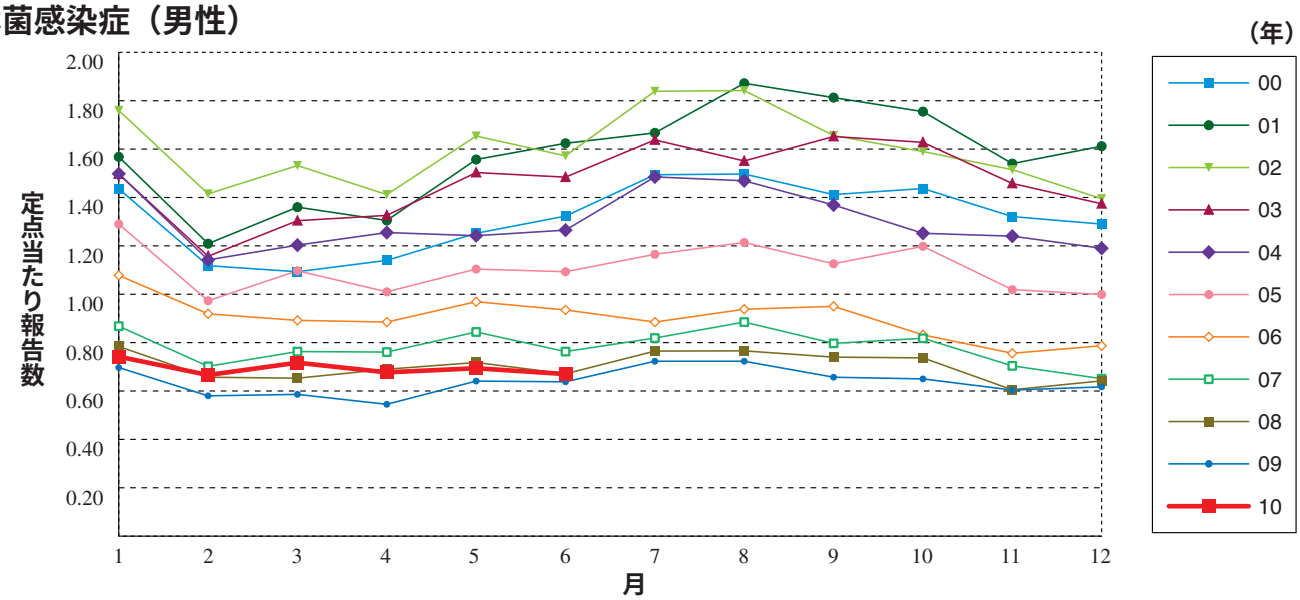
尖圭コンジローマ（女性）



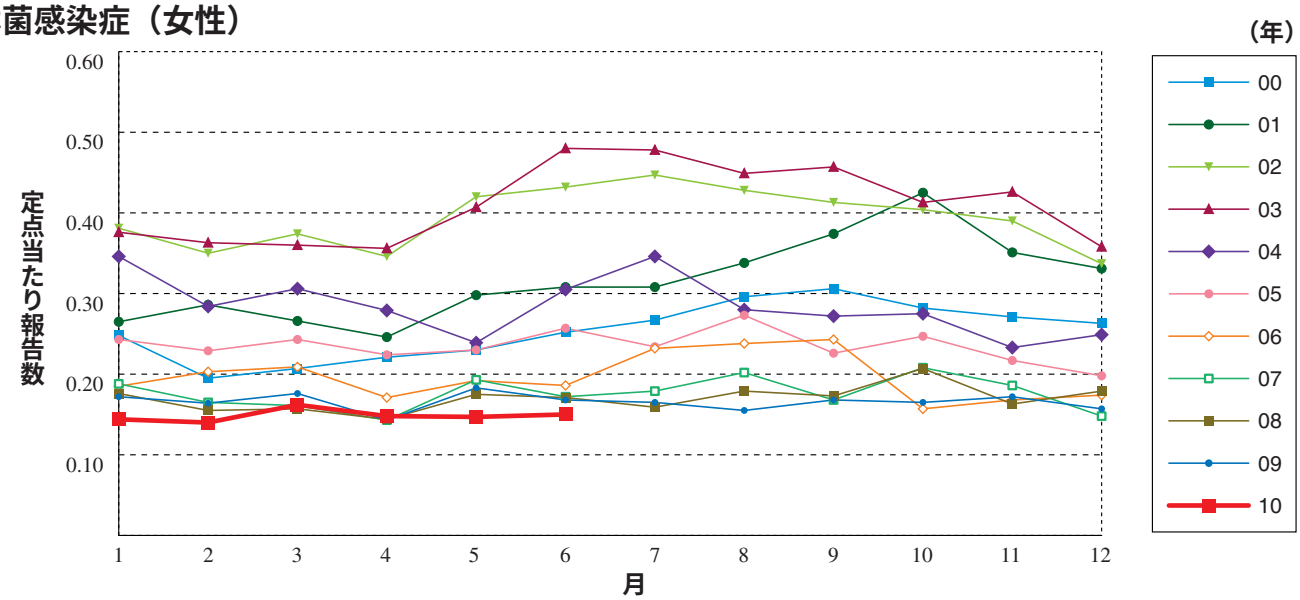
淋菌感染症（総数）



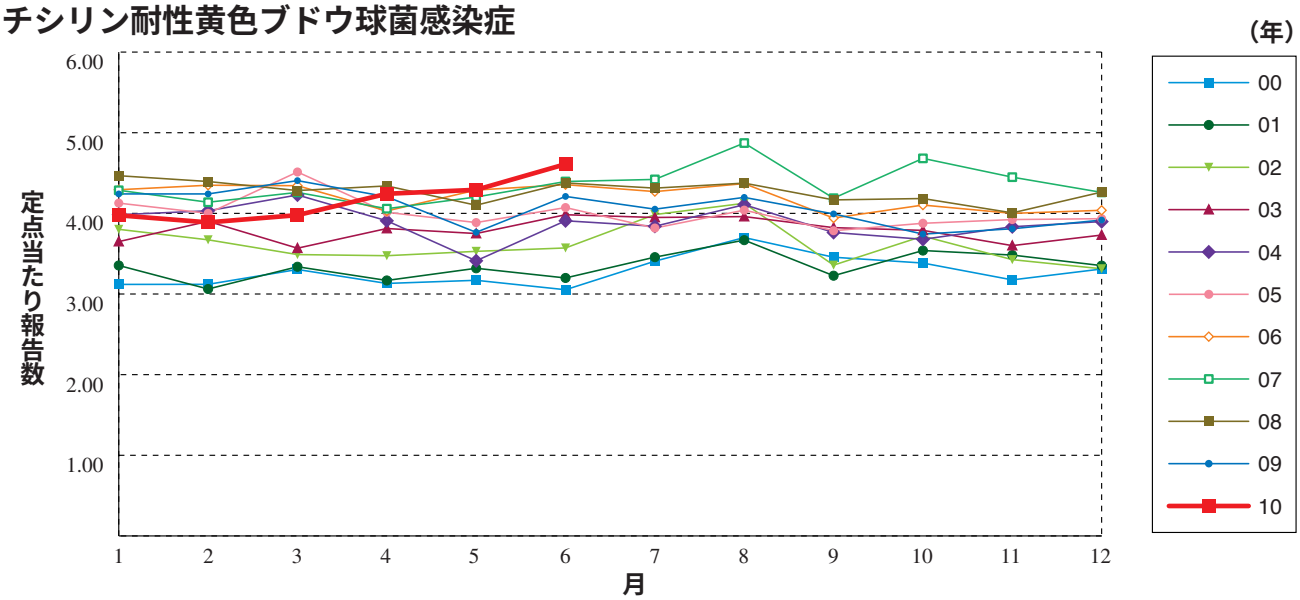
淋菌感染症（男性）



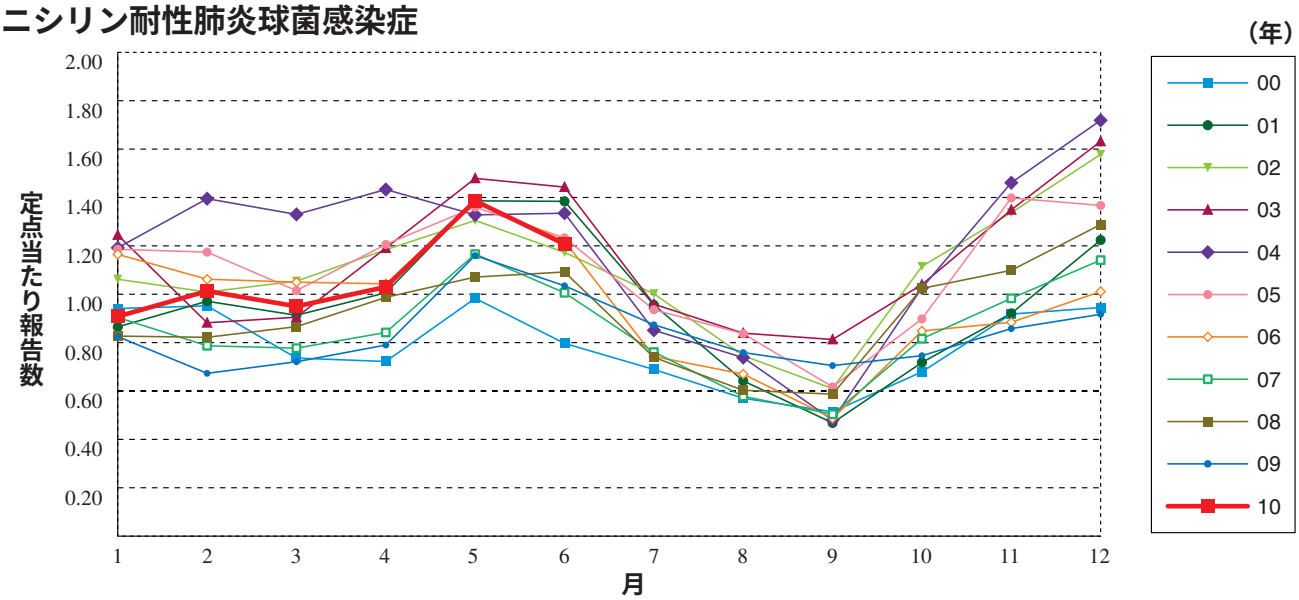
淋菌感染症（女性）



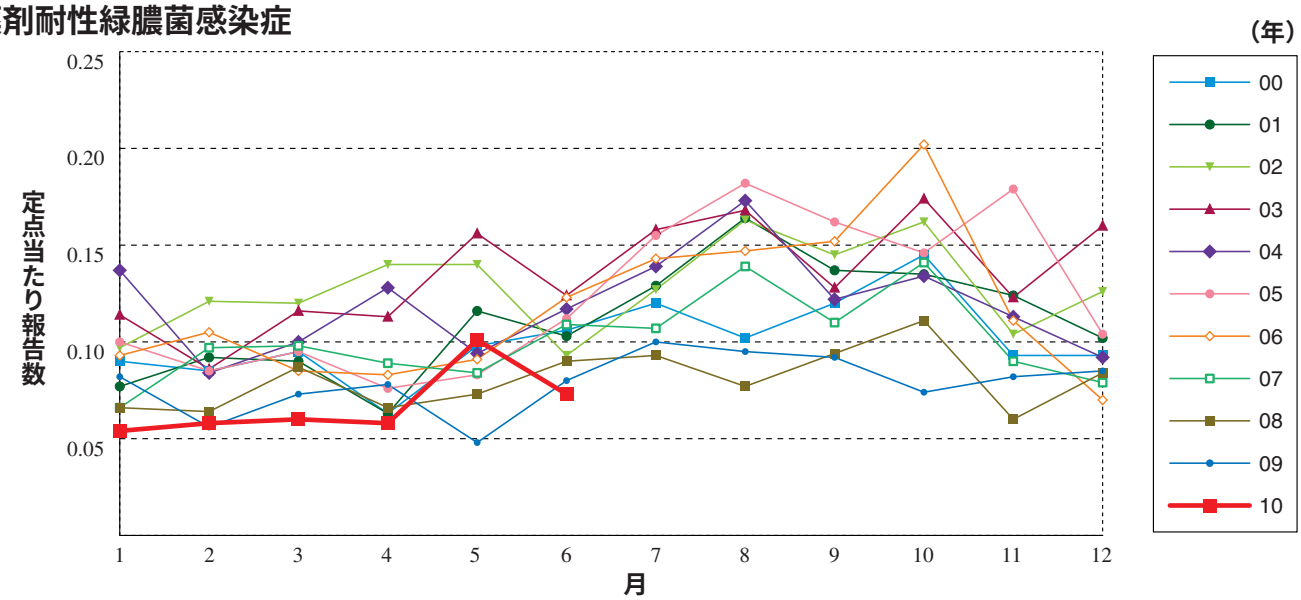
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症



ペニシリン耐性肺炎球菌感染症



薬剤耐性緑膿菌感染症



6月のデータ

注）7月9日集計分

報告数・定点当り報告数，疾病・都道府県・性別（総数）　2010年6月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総　数	2287	2.38	725	0.76	461	0.48	787	0.82	2139	4.61	560	1.21	34	0.07
北海道	126	3.23	22	0.56	20	0.51	25	0.64	38	1.73	24	1.09	-	-
青森県	33	2.54	7	0.54	4	0.31	12	0.92	9	1.50	-	-	1	0.17
岩手県	35	2.50	9	0.64	9	0.64	14	1.00	71	3.74	12	0.63	2	0.11
宮城県	55	2.89	21	1.11	8	0.42	23	1.21	27	2.25	12	1.00	2	0.17
秋田県	22	1.57	8	0.57	3	0.21	8	0.57	40	5.00	6	0.75	3	0.38
山形県	25	2.50	10	1.00	6	0.60	3	0.30	37	3.70	5	0.50	-	-
福島県	47	2.94	18	1.13	14	0.88	33	2.06	80	11.43	11	1.57	-	-
茨城県	99	4.50	18	0.82	2	0.09	14	0.64	28	2.15	-	-	1	0.08
栃木県	30	1.76	10	0.59	18	1.06	6	0.35	55	7.86	13	1.86	1	0.14
群馬県	91	3.79	29	1.21	5	0.21	13	0.54	31	3.88	14	1.75	-	-
埼玉県	134	2.48	37	0.69	23	0.43	41	0.76	24	2.67	17	1.89	-	-
千葉県	75	1.88	24	0.60	18	0.45	19	0.48	38	4.75	29	3.63	5	0.63
東京都	182	3.57	98	1.92	64	1.25	69	1.35	140	5.83	58	2.42	1	0.04
神奈川県	100	1.75	33	0.58	15	0.26	31	0.54	28	3.50	7	0.88	4	0.50
新潟県	24	1.60	7	0.47	2	0.13	14	0.93	105	8.08	37	2.85	1	0.08
富山県	8	0.80	3	0.30	1	0.10	6	0.60	15	3.00	6	1.20	-	-
石川県	13	1.30	5	0.50	3	0.30	7	0.70	21	4.20	-	-	-	-
福井県	6	1.20	3	0.60	-	-	7	1.40	35	5.83	25	4.17	-	-
山梨県	9	1.00	5	0.56	2	0.22	1	0.11	13	1.30	1	0.10	-	-
長野県	38	2.53	5	0.33	2	0.13	8	0.53	27	2.45	26	2.36	-	-
岐阜県	26	1.73	11	0.73	5	0.33	14	0.93	34	6.80	10	2.00	-	-
静岡県	41	1.37	14	0.47	7	0.23	9	0.30	81	8.10	11	1.10	-	-
愛知県	151	2.40	61	0.97	45	0.71	58	0.92	129	8.06	36	2.25	-	-
三重県	18	1.20	3	0.20	5	0.33	3	0.20	41	4.56	1	0.11	-	-
滋賀県	16	1.78	2	0.22	5	0.56	5	0.56	65	9.29	1	0.14	-	-
京都府	34	1.48	11	0.48	4	0.17	4	0.17	12	1.71	-	-	-	-
大阪府	187	2.79	50	0.75	52	0.78	84	1.25	68	4.53	29	1.93	1	0.07
兵庫県	85	1.85	16	0.35	19	0.41	29	0.63	39	3.25	1	0.08	-	-
奈良県	8	0.89	4	0.44	-	-	5	0.56	32	5.33	11	1.83	-	-
和歌山県	13	1.63	5	0.63	6	0.75	7	0.88	27	2.45	1	0.09	2	0.18
鳥取県	50	10.00	19	3.80	6	1.20	44	8.80	33	6.60	9	1.80	-	-
島根県	19	3.17	2	0.33	2	0.33	2	0.33	35	4.38	5	0.63	-	-
岡山県	39	2.17	7	0.39	7	0.39	16	0.89	9	1.80	-	-	-	-
広島県	45	1.96	21	0.91	18	0.78	27	1.17	131	6.24	35	1.67	2	0.10
山口県	29	2.42	6	0.50	9	0.75	2	0.17	58	6.44	20	2.22	-	-
徳島県	22	3.67	6	1.00	5	0.83	2	0.33	43	7.17	4	0.67	-	-
香川県	28	1.87	12	0.80	8	0.53	7	0.47	15	3.00	5	1.00	1	0.20
愛媛県	13	1.18	6	0.55	5	0.45	8	0.73	15	2.50	-	-	-	-
高知県	1	0.17	-	-	1	0.17	-	-	25	3.57	13	1.86	1	0.14
福岡県	129	3.49	43	1.16	13	0.35	40	1.08	72	5.14	12	0.86	-	-
佐賀県	23	3.29	4	0.57	-	-	9	1.29	21	3.50	14	2.33	1	0.17
長崎県	15	1.50	7	0.70	1	0.10	9	0.90	56	5.09	-	-	1	0.09
熊本県	66	5.08	21	1.62	7	0.54	17	1.31	77	5.13	3	0.20	-	-
大分県	17	1.70	5	0.50	1	0.10	2	0.20	42	3.82	14	1.27	3	0.27
宮崎県	16	1.23	3	0.23	2	0.15	9	0.69	31	4.43	14	2.00	-	-
鹿児島県	28	1.75	9	0.56	6	0.38	17	1.06	13	1.08	2	0.17	1	0.08
沖縄県	16	1.33	5	0.42	3	0.25	4	0.33	73	10.43	6	0.86	-	-

報告数・定点当り報告数，疾病・都道府県・性別（男）　2010年6月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総　数	1097	1.14	307	0.32	265	0.28	643	0.67	1288	2.78	327	0.70	22	0.05
北海道	42	1.08	5	0.13	12	0.31	17	0.44	20	0.91	11	0.50	-	-
青森県	17	1.31	3	0.23	1	0.08	8	0.62	6	1.00	-	-	-	-
岩手県	12	0.86	3	0.21	8	0.57	11	0.79	46	2.42	8	0.42	2	0.11
宮城県	26	1.37	11	0.58	4	0.21	18	0.95	11	0.92	8	0.67	2	0.17
秋田県	13	0.93	4	0.29	-	-	7	0.50	32	4.00	4	0.50	2	0.25
山形県	8	0.80	-	-	3	0.30	3	0.30	21	2.10	4	0.40	-	-
福島県	27	1.69	6	0.38	6	0.38	29	1.81	50	7.14	5	0.71	-	-
茨城県	37	1.68	5	0.23	-	-	8	0.36	19	1.46	-	-	-	-
栃木県	24	1.41	7	0.41	14	0.82	6	0.35	34	4.86	8	1.14	-	-
群馬県	38	1.58	4	0.17	2	0.08	11	0.46	17	2.13	9	1.13	-	-
埼玉県	47	0.87	10	0.19	7	0.13	31	0.57	17	1.89	10	1.11	-	-
千葉県	36	0.90	12	0.30	13	0.33	18	0.45	28	3.50	14	1.75	3	0.38
東京都	106	2.08	64	1.25	48	0.94	60	1.18	89	3.71	42	1.75	1	0.04
神奈川県	47	0.82	14	0.25	5	0.09	30	0.53	16	2.00	6	0.75	4	0.50
新潟県	16	1.07	3	0.20	2	0.13	13	0.87	63	4.85	21	1.62	-	-
富山県	6	0.60	-	-	-	-	6	0.60	10	2.00	4	0.80	-	-
石川県	10	1.00	-	-	3	0.30	5	0.50	12	2.40	-	-	-	-
福井県	1	0.20	1	0.20	-	-	7	1.40	25	4.17	12	2.00	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	1	0.11	11	1.10	1	0.10	-	-
長野県	11	0.73	2	0.13	-	-	6	0.40	18	1.64	16	1.45	-	-
岐阜県	18	1.20	10	0.67	3	0.20	11	0.73	24	4.80	8	1.60	-	-
静岡県	24	0.80	2	0.07	5	0.17	7	0.23	16	1.60	1	0.10	-	-
愛知県	93	1.48	20	0.32	29	0.46	47	0.75	90	5.63	23	1.44	-	-
三重県	8	0.53	1	0.07	5	0.33	3	0.20	26	2.89	1	0.11	-	-
滋賀県	7	0.78	1	0.11	3	0.33	4	0.44	37	5.29	1	0.14	-	-
京都府	4	0.17	1	0.04	-	-	-	-	6	0.86	-	-	-	-
大阪府	80	1.19	21	0.31	18	0.27	62	0.93	41	2.73	17	1.13	-	-
兵庫県	42	0.91	4	0.09	15	0.33	26	0.57	23	1.92	-	-	-	-
奈良県	4	0.44	3	0.33	-	-	5	0.56	17	2.83	6	1.00	-	-
和歌山県	4	0.50	5	0.63	6	0.75	7	0.88	15	1.36	1	0.09	2	0.18
鳥取県	43	8.60	17	3.40	4	0.80	41	8.20	22	4.40	2	0.40	-	-
島根県	10	1.67	2	0.33	1	0.17	2	0.33	26	3.25	3	0.38	-	-
岡山県	14	0.78	-	-	2	0.11	7	0.39	7	1.40	-	-	-	-
広島県	24	1.04	6	0.26	8	0.35	27	1.17	73	3.48	19	0.90	1	0.05
山口県	14	1.17	-	-	5	0.42	1	0.08	37	4.11	9	1.00	-	-
徳島県	18	3.00	5	0.83	5	0.83	2	0.33	31	5.17	3	0.50	-	-
香川県	11	0.73	4	0.27	6	0.40	7	0.47	8	1.60	2	0.40	1	0.20
愛媛県	11	1.00	3	0.27	1	0.09	7	0.64	11	1.83	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	15	2.14	9	1.29	-	-
福岡県	75	2.03	25	0.68	9	0.24	33	0.89	38	2.71	8	0.57	-	-
佐賀県	18	2.57	2	0.29	-	-	9	1.29	15	2.50	9	1.50	1	0.17
長崎県	10	1.00	5	0.50	1	0.10	7	0.70	35	3.18	-	-	1	0.09
熊本県	9	0.69	7	0.54	3	0.23	10	0.77	44	2.93	1	0.07	-	-
大分県	5	0.50	2	0.20	1	0.10	1	0.10	30	2.73	8	0.73	2	0.18
宮崎県	7	0.54	1	0.08	2	0.15	7	0.54	13	1.86	6	0.86	-	-
鹿児島県	17	1.06	2	0.13	4	0.25	14	0.88	5	0.42	2	0.17	-	-
沖縄県	3	0.25	4	0.33	1	0.08	1	0.08	38	5.43	5	0.71	-	-

報告数・定点当り報告数，疾病・都道府県・性別（女）　2010年6月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総　数	1190	1.24	418	0.44	196	0.20	144	0.15	851	1.83	233	0.50	12	0.03
北海道	84	2.15	17	0.44	8	0.21	8	0.21	18	0.82	13	0.59	-	-
青森県	16	1.23	4	0.31	3	0.23	4	0.31	3	0.50	-	-	1	0.17
岩手県	23	1.64	6	0.43	1	0.07	3	0.21	25	1.32	4	0.21	-	-
宮城県	29	1.53	10	0.53	4	0.21	5	0.26	16	1.33	4	0.33	-	-
秋田県	9	0.64	4	0.29	3	0.21	1	0.07	8	1.00	2	0.25	1	0.13
山形県	17	1.70	10	1.00	3	0.30	-	-	16	1.60	1	0.10	-	-
福島県	20	1.25	12	0.75	8	0.50	4	0.25	30	4.29	6	0.86	-	-
茨城県	62	2.82	13	0.59	2	0.09	6	0.27	9	0.69	-	-	1	0.08
栃木県	6	0.35	3	0.18	4	0.24	-	-	21	3.00	5	0.71	1	0.14
群馬県	53	2.21	25	1.04	3	0.13	2	0.08	14	1.75	5	0.63	-	-
埼玉県	87	1.61	27	0.50	16	0.30	10	0.19	7	0.78	7	0.78	-	-
千葉県	39	0.98	12	0.30	5	0.13	1	0.03	10	1.25	15	1.88	2	0.25
東京都	76	1.49	34	0.67	16	0.31	9	0.18	51	2.13	16	0.67	-	-
神奈川県	53	0.93	19	0.33	10	0.18	1	0.02	12	1.50	1	0.13	-	-
新潟県	8	0.53	4	0.27	-	-	1	0.07	42	3.23	16	1.23	1	0.08
富山県	2	0.20	3	0.30	1	0.10	-	-	5	1.00	2	0.40	-	-
石川県	3	0.30	5	0.50	-	-	2	0.20	9	1.80	-	-	-	-
福井県	5	1.00	2	0.40	-	-	-	-	10	1.67	13	2.17	-	-
山梨県	9	1.00	5	0.56	2	0.22	-	-	2	0.20	-	-	-	-
長野県	27	1.80	3	0.20	2	0.13	2	0.13	9	0.82	10	0.91	-	-
岐阜県	8	0.53	1	0.07	2	0.13	3	0.20	10	2.00	2	0.40	-	-
静岡県	17	0.57	12	0.40	2	0.07	2	0.07	65	6.50	10	1.00	-	-
愛知県	58	0.92	41	0.65	16	0.25	11	0.17	39	2.44	13	0.81	-	-
三重県	10	0.67	2	0.13	-	-	-	-	15	1.67	-	-	-	-
滋賀県	9	1.00	1	0.11	2	0.22	1	0.11	28	4.00	-	-	-	-
京都府	30	1.30	10	0.43	4	0.17	4	0.17	6	0.86	-	-	-	-
大阪府	107	1.60	29	0.43	34	0.51	22	0.33	27	1.80	12	0.80	1	0.07
兵庫県	43	0.93	12	0.26	4	0.09	3	0.07	16	1.33	1	0.08	-	-
奈良県	4	0.44	1	0.11	-	-	-	-	15	2.50	5	0.83	-	-
和歌山県	9	1.13	-	-	-	-	-	-	12	1.09	-	-	-	-
鳥取県	7	1.40	2	0.40	2	0.40	3	0.60	11	2.20	7	1.40	-	-
島根県	9	1.50	-	-	1	0.17	-	-	9	1.13	2	0.25	-	-
岡山県	25	1.39	7	0.39	5	0.28	9	0.50	2	0.40	-	-	-	-
広島県	21	0.91	15	0.65	10	0.43	-	-	58	2.76	16	0.76	1	0.05
山口県	15	1.25	6	0.50	4	0.33	1	0.08	21	2.33	11	1.22	-	-
徳島県	4	0.67	1	0.17	-	-	-	-	12	2.00	1	0.17	-	-
香川県	17	1.13	8	0.53	2	0.13	-	-	7	1.40	3	0.60	-	-
愛媛県	2	0.18	3	0.27	4	0.36	1	0.09	4	0.67	-	-	-	-
高知県	1	0.17	-	-	1	0.17	-	-	10	1.43	4	0.57	1	0.14
福岡県	54	1.46	18	0.49	4	0.11	7	0.19	34	2.43	4	0.29	-	-
佐賀県	5	0.71	2	0.29	-	-	-	-	6	1.00	5	0.83	-	-
長崎県	5	0.50	2	0.20	-	-	2	0.20	21	1.91	-	-	-	-
熊本県	57	4.38	14	1.08	4	0.31	7	0.54	33	2.20	2	0.13	-	-
大分県	12	1.20	3	0.30	-	-	1	0.10	12	1.09	6	0.55	1	0.09
宮崎県	9	0.69	2	0.15	-	-	2	0.15	18	2.57	8	1.14	-	-
鹿児島県	11	0.69	7	0.44	2	0.13	3	0.19	8	0.67	-	-	1	0.08
沖縄県	13	1.08	1	0.08	2	0.17	3	0.25	35	5.00	1	0.14	-	-

28週のデータ

注）表中の報告数は7月21日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　　2010年28週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘そう		南米出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	291	13163
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	407
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	138
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	91
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	144
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	93
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	77
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	158
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	260
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	153
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	107
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	609
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28	765
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	41	2167
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26	1004
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	189
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	76
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	117
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	79
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	52
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	117
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	241
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	353
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24	1055
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	184
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	131
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	217
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	671
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	18	508
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	151
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	123
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	36
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	82
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	172
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	279
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	120
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	96
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	90
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	175
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	81
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	509
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	98
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	206
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	162
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	131
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	105
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	219
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	165

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　2010年28週

	ジフテリア		重症急性呼吸器症候群*		鳥インフルエンザ(H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	-	-	-	-	-	-	4	-	93	123	1438	-	16	-	14	-	37
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	55	-	-	-	-	-	14
青森県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	26	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	24	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	27	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	15	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	7	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	15	-	1	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	19	-	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	3	49	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	3	32	-	2	-	-	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	-	1	-	39	20	121	-	4	-	3	-	5
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	4	42	-	2	-	2	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	2
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	24	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	13	-	-	-	1	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	17	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	16	107	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	20	241	-	-	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	11	-	-	-	1	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	23	-	-	-	2	-	2
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4	80	-	2	-	3	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	3	68	-	2	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	19	-	1	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	13	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	11	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	27	-	-	-	1	-	1
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	38	-	1	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	10	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	5	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	5	117	-	-	-	-	-	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	6	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	9	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	40	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	-	-	-	1	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	25	-	-	-	-	-	1
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	22	-	1	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	1

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　2010年28週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄　熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサヌル森林病		Q　熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	-	3	268	-	5	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	1	8	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	1	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　2010年28週

	狂犬病		コクシジオイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		つつが虫病		デング熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	108	4	67
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	-	2
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	17	-	1
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	5
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	2	21
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	12	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	1
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-

*鳥インフルエンザ（H5N1）を除く。

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　2010年28週

	東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		鼻疽		ブルセラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	-	-	-	-	-	1	27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　2010年28週

	ベネズエラウマ脳炎		ヘンドラウイルス感染症		発しんチフス		ボツリヌス症		マラリア		野兎病		ライム病		リッサウイルス感染症		リフトバレー熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	-	-	-	-	-	-	-	2	33	-	-	-	5	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	1	13	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。
**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　　2010年28週

	類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプトスポリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	2	11	319	-	5	-	-	11	431	3	108	2	136	-	9	-	82
北海道	-	-	-	5	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	3	-	6
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	1	-	-	-	1
岩手県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1
宮城県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	6	-	1	-	1	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-
山形県	-	-	1	4	-	-	-	-	-	3	-	1	-	1	-	-	-	1
福島県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	3
茨城県	-	-	1	7	-	-	-	-	2	7	-	2	-	4	-	-	-	2
栃木県	-	-	1	12	-	-	-	-	-	-	-	5	-	2	-	2	-	-
群馬県	-	-	1	9	-	-	-	-	-	6	1	2	-	2	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	15	-	-	-	-	-	19	-	2	-	6	-	-	-	2
千葉県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	26	-	-	1	18	-	-	-	2
東京都	-	1	-	18	-	2	-	-	3	86	-	21	-	11	-	2	-	9
神奈川県	-	1	-	17	-	-	-	-	2	49	-	6	1	5	-	-	-	4
新潟県	-	-	-	15	-	1	-	-	1	5	-	-	-	10	-	-	-	1
富山県	-	-	1	12	-	-	-	-	-	1	-	1	-	4	-	-	-	1
石川県	-	-	1	11	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	1
福井県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	1	10	-	1	-	-	-	6	-	-	-	2	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	6
静岡県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	8	-	2	-	1	-	-	-	3
愛知県	-	-	-	14	-	-	-	-	1	27	-	7	-	5	-	-	-	5
三重県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	4	-	2	-	1	-	1	-	2
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1
京都府	-	-	-	10	-	-	-	-	1	16	-	2	-	8	-	-	-	1
大阪府	-	-	2	23	-	1	-	-	1	43	1	11	-	13	-	-	-	5
兵庫県	-	-	-	16	-	-	-	-	-	17	1	11	-	6	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	1	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岡山県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	6	-	5	-	1	-	-	-	1
広島県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	9	-	2	-	5	-	-	-	3
山口県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1
高知県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	3
福岡県	-	-	2	15	-	-	-	-	-	24	-	3	-	3	-	-	-	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4
長崎県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	1	-	-
熊本県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	2	-	3	-	1	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	7	-	5	-	-	-	1
鹿児島県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	1	-	8	-	-	-	2
沖縄県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	4	-	2	-	3	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　2010年28週

	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群		梅毒		破傷風		パンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		パンコマイシン耐性腸球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	3	71	12	779	1	46	-	4	-	-	12	323	2	53	-	-	2	56
北海道	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-	-	4
青森県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
宮城県	-	-	1	5	-	1	-	-	-	-	1	10	1	1	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2	3	-	1	-	-	-	-
山形県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
福島県	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
茨城県	1	3	-	10	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	1
栃木県	-	-	2	6	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-	-	4	-	3	-	-	-	-
埼玉県	1	6	-	19	-	2	-	-	-	-	-	15	-	1	-	-	-	1
千葉県	-	4	2	29	-	1	-	-	-	-	-	21	-	5	-	-	-	-
東京都	1	12	4	249	-	7	-	-	-	-	3	87	-	2	-	-	-	8
神奈川県	-	7	-	33	1	8	-	1	-	-	-	10	-	2	-	-	1	12
新潟県	-	2	-	3	-	2	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	1
富山県	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-
石川県	-	1	1	7	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
福井県	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	12	-	1	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	2
静岡県	-	3	-	16	-	-	-	-	-	-	-	15	-	1	-	-	-	2
愛知県	-	6	-	73	-	1	-	1	-	-	-	36	-	2	-	-	-	1
三重県	-	2	-	6	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	1	1
京都府	-	1	-	16	-	1	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	5	1	130	-	3	-	-	-	-	2	27	-	3	-	-	-	4
兵庫県	-	2	-	20	-	2	-	1	-	-	1	6	-	2	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
岡山県	-	1	-	9	-	3	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-	-	2
広島県	-	1	-	21	-	2	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
山口県	-	1	-	1	-	4	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	2
徳島県	-	2	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
香川県	-	1	-	2	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	3	1	27	-	2	-	-	-	-	-	17	-	1	-	-	-	6
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-	-	3
大分県	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	4	-	3	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	1	1	4	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	9	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2010年28週

	風しん		麻しん	
	報告数	累積	報告数	累積
総　数	2	58	14	314
北海道	-	-	-	3
青森県	-	-	-	4
岩手県	-	-	-	5
宮城県	-	-	-	2
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	2
福島県	-	-	-	1
茨城県	-	2	-	5
栃木県	-	-	-	5
群馬県	-	2	1	3
埼玉県	-	2	1	18
千葉県	1	6	1	32
東京都	-	10	2	54
神奈川県	-	3	1	59
新潟県	-	1	-	3
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	4
山梨県	-	-	-	3
長野県	-	-	-	4
岐阜県	-	1	-	4
静岡県	-	-	-	8
愛知県	-	3	3	13
三重県	-	1	1	3
滋賀県	-	5	-	1
京都府	-	-	-	10
大阪府	1	6	-	20
兵庫県	-	3	2	11
奈良県	-	-	-	2
和歌山県	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	3
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	2	-	2
広島県	-	3	-	6
山口県	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	2
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	2	1	14
佐賀県	-	-	-	2
長崎県	-	3	-	-
熊本県	-	-	1	2
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	1
鹿児島県	-	2	-	2
沖縄県	-	-	-	-

*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数，疾病・都道府県別　2010年28週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水　痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総　数	181	0.04	1077	0.36	3185	1.05	10690	3.54	3759	1.24	11892	3.94	1737	0.57	2012	0.67	167	0.06
北海道	-	-	45	0.31	299	2.09	251	1.76	159	1.11	295	2.06	28	0.20	77	0.54	1	0.01
青森県	-	-	22	0.52	11	0.26	67	1.60	40	0.95	49	1.17	17	0.40	21	0.50	2	0.05
岩手県	-	-	11	0.28	32	0.80	76	1.90	70	1.75	52	1.30	1	0.03	23	0.58	5	0.13
宮城県	2	0.02	33	0.57	90	1.55	204	3.52	78	1.34	358	6.17	64	1.10	47	0.81	-	-
秋田県	-	-	11	0.31	29	0.83	95	2.71	23	0.66	27	0.77	42	1.20	16	0.46	-	-
山形県	-	-	13	0.45	50	1.72	123	4.24	42	1.45	208	7.17	14	0.48	20	0.69	-	-
福島県	-	-	10	0.21	27	0.56	153	3.19	75	1.56	212	4.42	24	0.50	31	0.65	-	-
茨城県	3	0.03	21	0.28	65	0.87	161	2.15	81	1.08	113	1.51	15	0.20	35	0.47	5	0.07
栃木県	-	-	5	0.10	35	0.73	69	1.44	41	0.85	143	2.98	8	0.17	25	0.52	6	0.13
群馬県	-	-	12	0.20	46	0.75	234	3.84	48	0.79	482	7.90	16	0.26	43	0.70	4	0.07
埼玉県	3	0.01	59	0.39	277	1.81	616	4.03	227	1.48	558	3.65	190	1.24	118	0.77	4	0.03
千葉県	16	0.08	45	0.35	194	1.53	442	3.48	219	1.72	340	2.68	186	1.46	81	0.64	14	0.11
東京都	14	0.05	46	0.31	145	0.99	527	3.59	170	1.16	690	4.69	65	0.44	103	0.70	16	0.11
神奈川県	25	0.08	59	0.29	236	1.16	640	3.14	273	1.34	750	3.68	191	0.94	166	0.81	20	0.10
新潟県	-	-	30	0.50	80	1.33	122	2.03	108	1.80	491	8.18	44	0.73	44	0.73	8	0.13
富山県	-	-	49	1.75	32	1.14	113	4.04	38	1.36	142	5.07	6	0.21	13	0.46	1	0.04
石川県	-	-	10	0.34	71	2.45	66	2.28	29	1.00	197	6.79	20	0.69	18	0.62	-	-
福井県	11	0.34	5	0.23	40	1.82	126	5.73	32	1.45	171	7.77	32	1.45	21	0.95	1	0.05
山梨県	2	0.05	5	0.21	19	0.79	57	2.38	18	0.75	17	0.71	15	0.63	3	0.13	5	0.21
長野県	-	-	42	0.76	67	1.22	228	4.15	97	1.76	160	2.91	31	0.56	33	0.60	-	-
岐阜県	3	0.03	13	0.25	15	0.28	86	1.62	46	0.87	100	1.89	-	-	23	0.43	-	-
静岡県	8	0.07	23	0.27	79	0.94	367	4.37	72	0.86	688	8.19	78	0.93	63	0.75	-	-
愛知県	1	0.01	31	0.17	155	0.86	583	3.24	211	1.17	591	3.28	35	0.19	118	0.66	9	0.05
三重県	4	0.06	11	0.24	28	0.62	197	4.38	49	1.09	134	2.98	65	1.44	28	0.62	1	0.02
滋賀県	-	-	13	0.41	19	0.59	111	3.47	43	1.34	199	6.22	21	0.66	14	0.44	-	-
京都府	4	0.03	11	0.15	30	0.40	262	3.49	88	1.17	251	3.35	24	0.32	32	0.43	16	0.21
大阪府	1	0.00	110	0.56	200	1.01	785	3.96	276	1.39	892	4.51	61	0.31	114	0.58	5	0.03
兵庫県	3	0.02	43	0.33	114	0.88	484	3.75	180	1.40	711	5.51	61	0.47	92	0.71	9	0.07
奈良県	-	-	11	0.31	23	0.66	92	2.63	16	0.46	98	2.80	17	0.49	10	0.29	1	0.03
和歌山県	-	-	4	0.13	12	0.39	53	1.71	26	0.84	79	2.55	11	0.35	16	0.52	-	-
鳥取県	-	-	1	0.05	42	2.21	102	5.37	6	0.32	26	1.37	5	0.26	9	0.47	-	-
島根県	-	-	3	0.13	20	0.87	167	7.26	22	0.96	65	2.83	1	0.04	15	0.65	-	-
岡山県	-	-	14	0.26	44	0.81	311	5.76	59	1.09	46	0.85	2	0.04	25	0.46	-	-
広島県	1	0.01	62	0.87	44	0.62	242	3.41	88	1.24	192	2.70	5	0.07	29	0.41	5	0.07
山口県	1	0.01	5	0.10	112	2.29	171	3.49	68	1.39	364	7.43	-	-	42	0.86	1	0.02
徳島県	1	0.03	4	0.17	9	0.38	106	4.42	13	0.54	55	2.29	1	0.04	15	0.63	-	-
香川県	1	0.02	5	0.18	16	0.57	120	4.29	46	1.64	154	5.50	-	-	19	0.68	-	-
愛媛県	-	-	10	0.27	21	0.57	182	4.92	57	1.54	134	3.62	4	0.11	36	0.97	-	-
高知県	-	-	2	0.07	39	1.30	88	2.93	36	1.20	400	13.33	12	0.40	15	0.50	1	0.03
福岡県	7	0.04	44	0.37	123	1.03	544	4.53	149	1.24	434	3.62	135	1.13	138	1.15	7	0.06
佐賀県	1	0.03	13	0.57	14	0.61	33	1.43	27	1.17	20	0.87	10	0.43	27	1.17	-	-
長崎県	-	-	15	0.34	32	0.73	102	2.32	48	1.09	54	1.23	56	1.27	31	0.70	4	0.09
熊本県	-	-	10	0.21	16	0.33	220	4.58	54	1.13	144	3.00	64	1.33	39	0.81	6	0.13
大分県	-	-	48	1.33	30	0.83	281	7.81	37	1.03	338	9.39	15	0.42	31	0.86	1	0.03
宮崎県	-	-	16	0.44	44	1.22	263	7.31	75	2.08	199	5.53	6	0.17	56	1.56	-	-
鹿児島県	1	0.01	20	0.36	47	0.85	272	4.95	60	1.09	56	1.02	38	0.69	25	0.45	1	0.02
沖縄県	68	1.17	2	0.06	12	0.35	96	2.82	39	1.15	13	0.38	1	0.03	12	0.35	8	0.24

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数，疾病・都道府県別　2010年28週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数
総　数	19653	6.51	4322	1.43	18	0.03	478	0.71	7	0.02	30	0.07	153	0.33	18	0.04	143
北海道	764	5.34	264	1.85	-	-	12	0.41	-	-	-	-	7	0.30	-	-	33
青森県	164	3.90	38	0.90	1	0.09	3	0.27	-	-	-	-	14	2.33	-	-	3
岩手県	247	6.18	38	0.95	-	-	7	0.50	-	-	1	0.05	3	0.16	-	-	6
宮城県	697	12.02	42	0.72	-	-	3	0.25	-	-	-	-	17	1.42	-	-	-
秋田県	168	4.80	8	0.23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	333	11.48	24	0.83	-	-	2	0.25	-	-	-	-	3	0.30	-	-	-
福島県	431	8.98	146	3.04	-	-	5	0.42	-	-	-	-	9	1.29	2	0.29	10
茨城県	351	4.68	103	1.37	-	-	29	1.71	1	0.08	-	-	2	0.15	-	-	1
栃木県	279	5.81	30	0.63	-	-	8	0.67	-	-	-	-	5	0.71	1	0.14	-
群馬県	297	4.87	59	0.97	-	-	16	1.07	-	-	2	0.25	10	1.25	-	-	1
埼玉県	1669	10.91	329	2.15	5	0.12	23	0.55	-	-	-	-	8	0.89	2	0.22	1
千葉県	1049	8.26	216	1.70	1	0.03	19	0.59	-	-	1	0.11	-	-	1	0.11	4
東京都	1398	9.51	153	1.04	1	0.03	14	0.37	-	-	2	0.08	3	0.13	-	-	-
神奈川県	2362	11.58	336	1.65	3	0.07	47	1.09	1	0.14	1	0.14	-	-	-	-	5
新潟県	460	7.67	123	2.05	-	-	8	0.89	-	-	-	-	2	0.17	4	0.33	4
富山県	348	12.43	58	2.07	-	-	2	0.29	-	-	-	-	3	0.60	-	-	-
石川県	143	4.93	60	2.07	2	0.29	2	0.29	-	-	1	0.20	1	0.20	-	-	-
福井県	109	4.95	18	0.82	-	-	1	0.33	-	-	-	-	1	0.17	-	-	-
山梨県	151	6.29	21	0.88	-	-	2	0.22	-	-	-	-	-	-	1	0.10	-
長野県	349	6.35	67	1.22	-	-	3	0.27	-	-	-	-	-	-	-	-	2
岐阜県	305	5.75	9	0.17	-	-	5	0.45	2	0.40	1	0.20	-	-	-	-	-
静岡県	688	8.19	180	2.14	-	-	4	0.21	-	-	2	0.22	9	1.00	-	-	5
愛知県	1706	9.48	148	0.82	1	0.03	14	0.41	-	-	-	-	1	0.07	1	0.07	2
三重県	265	5.89	15	0.33	-	-	5	0.42	-	-	4	0.44	1	0.11	-	-	-
滋賀県	213	6.66	32	1.00	-	-	-	-	-	-	2	0.29	-	-	-	-	-
京都府	214	2.85	77	1.03	-	-	7	0.41	-	-	-	-	-	-	-	-	2
大阪府	817	4.13	313	1.58	3	0.06	33	0.65	1	0.06	1	0.06	10	0.63	-	-	19
兵庫県	773	5.99	222	1.72	-	-	20	0.59	-	-	3	0.30	1	0.10	-	-	2
奈良県	138	3.94	25	0.71	-	-	-	-	-	-	2	0.33	-	-	-	-	-
和歌山県	169	5.45	72	2.32	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	60	3.16	10	0.53	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-
島根県	27	1.17	39	1.70	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	235	4.35	56	1.04	-	-	4	0.33	-	-	-	-	3	0.60	1	0.20	-
広島県	322	4.54	135	1.90	-	-	25	1.32	-	-	1	0.05	2	0.10	-	-	7
山口県	163	3.33	138	2.82	-	-	2	0.22	-	-	-	-	4	0.44	-	-	2
徳島県	168	7.00	22	0.92	-	-	1	0.25	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-
香川県	135	4.82	46	1.64	-	-	1	0.33	-	-	1	0.20	2	0.40	-	-	6
愛媛県	184	4.97	27	0.73	-	-	9	1.13	-	-	1	0.17	2	0.33	-	-	1
高知県	62	2.07	3	0.10	-	-	-	-	-	-	-	-	4	0.57	2	0.29	-
福岡県	291	2.43	172	1.43	-	-	21	0.81	-	-	1	0.08	3	0.23	1	0.08	7
佐賀県	156	6.78	26	1.13	-	-	-	-	2	0.33	-	-	13	2.17	-	-	-
長崎県	117	2.66	36	0.82	1	0.13	2	0.25	-	-	-	-	2	0.17	-	-	-
熊本県	167	3.48	72	1.50	-	-	10	1.11	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	149	4.14	54	1.50	-	-	8	1.60	-	-	1	0.09	1	0.09	-	-	-
宮崎県	106	2.94	131	3.64	-	-	21	3.50	-	-	-	-	-	-	-	-	3
鹿児島県	242	4.40	63	1.15	-	-	10	1.43	-	-	-	-	-	-	-	-	10
沖縄県	12	0.35	66	1.94	-	-	70	7.00	-	-	2	0.29	5	0.71	2	0.29	7

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注）報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　2010年28週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群（SARS）						結核		鳥インフルエンザ（H5N1）		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ		イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2010年28週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報　第12巻　第28号　2010年7月30日発行
発　行：国立感染症研究所
厚生労働省健康局結核感染症課
厚生労働省大臣官房統計情報部
事務局：国立感染症研究所感染症情報センター
〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
ＴＥＬ：03-5285-1111
ＦＡＸ：03-5285-1129
ＵＲＬ：http://idsc.nih.go.jp/index-j.html
＜国立感染症研究所　感染症情報センター＞
http://www.mhlw.go.jp/
＜厚生労働省＞
http://www.forth.go.jp/
＜旅行者のための海外感染症情報（厚生労働省検疫所）＞

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。